

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input checked="" type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性間法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望 ○コロナ禍ではありましたが各事業とも各テーマについてそれぞれに研修を行うことが出来たと見えます。 ○地域の課題に根ざした教化活動のあり方の模索。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 4カ寺 / 組・地域単位： 4カ所 組内の同朋の会以外の間法会 お講： カ所 / 婦人会： カ所 寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input checked="" type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 教務所長巡回（通常門徒会）・年/回
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 有（年/回） 組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所 子ども会の課題と傾向 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ） 子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 おもちゃの広場in別院（～のさまとあそぼ～おもちゃ広場と絵本の読みきかせ） 組内寺院・正法寺内おもちゃ塾「月（とむ）」
組門徒会	講師： 寺本 温 師 / 組門徒会本廟奉仕： 有・無 使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし（別院彼岸会奉仕研修）
組同朋総会	協議テーマ： 慶讃法要に向けて / 参加人数： 60名 構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input checked="" type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 親鸞聖人御誕生850年、立教附宗800年慶讃法要テーマ（南無阿弥陀仏一人と生きたことの意味をたずねていこう）について大江寛成師（観定寺住職）より法話をうたぐり終了後団員に対して参拝説明会を行い慶讃法要テーマについて意識を高めた。

2022年度九州教区 守佐 組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 御堂成可



事業名		① 組門徒会員研修		実施	(有)・無
期日	2022年9月6日(火)	会場	四日市別院		
講師・提言者	九州教務所長 信國真一師	参加人数	合計31名 (会員:28名/寺族:7名/スタッフ:6名)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 所長巡回、通常門徒会 2回目・2023年5月10日(木) 講師 寺本温師(四日市別院輪番)				
今後の展望と教区への要望					
事業名		② 組同朋総会		実施	(有)・無
期日	2023年3月2日(木)	会場	四日市別院		
講師・提言者	大江憲成師(観定寺住職)	参加人数	合計60名 門徒(男: 女:) 寺族(男: 女:) その他(男: 女:)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要(テーマ) 南無阿彌陀仏一人と生まれたことの意味をたずねていこう 終了後、同参者に対して参拝説明会を行った。				
今後の展望と教区への要望					
事業名		③ 育成員研修		実施	(有)・無
期日	2023年2月7日(火)	会場	正法寺		
講師・提言者	同朋の会 教導	参加人数	合計14名 (参加寺院14カ寺)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 真宗仏事を考える(2)、葬儀のかたち、 法名軸と位牌、葬儀の荘厳、勤行、装束等についてワークショップ 動画を見たり、情報交換を行った。				
今後の展望と教区への要望	仏事を通じて「寺院」のあり方を学ぶ。				

事業名		④ 青少年教化事業		実施	(有)・無
期 日	2023年 5月 26日 (日)	会 場	四日市別院		
講師・提言者	室長大應師(正法寺住職)	参加人数	合計22名 (参加者:15名 スタッフ:7名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) おもちゃの広場の別院(〜のさまとあそぼ〜おもちゃ広場と絵本(おみほ)読みさせ)。 正法寺内おもちゃ塾「月(とも)」の協力により参加者におもちゃを作成して遊んで。				
今後の展望と教区への要望	こども・おとな(老人)・おもちゃの三角形交流。				
事業名		⑤ 解放研修		実施	(有)・無
期 日	2022年10月12日(水)	会 場	四日市別院		
講師・提言者	岩男豊文師(法蓮寺住職)	参加人数	合計16名 (参加寺院10カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 部落差別の実相とわたしたちの取り組み 1.差別が見えない状況の中で 2.何が起きたのか?(通夜の法話での発言内容) 3.何が問題なのか?(法話は世間話ではない) 4.茶園まつりの本質と法華仏事の違い 5.自己からの解放に向けて 6.差別発言以後の経過と大分組の取り組み				
今後の展望と教区への要望	何が問題なのか?と何問題。				
事業名		⑥ 女性研修会		実施	(有)・無
期 日	2023年 5月 15日(月)	会 場	四日市別院		
講師・提言者	菊池政和師(教区総合教化本部長) 熊本真組(江善寺住職)	参加人数	合計60名 (参加寺院14カ寺) (予定)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 慶讃テーマ、南無阿弥陀仏一人と生まれたとの意味をたずねてのこー。				
今後の展望と教区への要望					

所長	次長	駐在	扱者

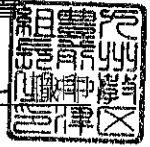
2022年度 九州教区 豊前中津 組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input checked="" type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（)
	具体的内容と今後の展望 推進員は高齢化が進んでいるので、推進員養成講座に早急に取り組みたい。 子ども会、社会的諸問題に関する事業は、寺族の意識が低下し、教えを伝えていこうとする寺院の根幹が揺らいでいる。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 9カ寺 / 組・地域単位： 0カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： 0カ所 / 婦人会： 1カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 なし
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 一泊子ども会（夏休み期間）
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： 2カ寺 / 組・地域単位： 1カ所
	子ども会の課題と傾向 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（)
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 一泊子ども会（夏休み期間）
組門徒会	講師：①村上匡一（京都組念信寺）②信國眞一（九州教務所長） / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ 無
	使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：なし
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ：なし / 参加人数：24名
	構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input checked="" type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 組教化委員が一堂に会し、各教化関係の事業報告・計画を行う。1年の総括と点検を行い、次年度の取り組みに活かす。また各団体と情報を共有し、諸活動に活かす。

2022年度九州教区 豊前中津 組教化事業報告書

組長(組教化委員長)

楠原正純



事業名		① 組門徒会員研修		実施	(有)・無
期日	① 2022年 8月 25日(木) ② 2022年 9月 5日(月)	会場		① ヴィラルーチェ(中津駅前) ② 法覚寺	
講師・提言者	講師 1. 村上匡一 2. 信國眞一	参加人数		合計 ① 23名 ② 37名 (① 会員: 16名/寺族: 7名) (② 会員: 25名/寺族: 12名)	
内容	(テーマ・講師・テキストなど) ① 組門徒会(通常会)と同日開催。組門徒会(員)の役割等について講話いただいた。 ② 教務所長巡回と同日開催。九州教務所長のご講話をいただいた。				
今後の展望と教区への要望	門徒会員が主体性をもって取り組みを行ってほしい。そのための役員のはたらきかけを行っていく。				
事業名		② 組同朋総会		実施	(有)・無
期日	2022年 7月 6日(水)	会場		善了寺	
講師・提言者	なし	参加人数		合計 24名 門徒(男: 4 女: 2) 寺族(男: 15 女: 3) その他(男: 女:)	
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 組教化委員が一堂に会し、各教化関係・諸団体の事業報告・計画を行う。 情報を共有し、諸活動に活かす。				
今後の展望と教区への要望	次年度、3年の任期で交代する役職の方が諸団体において多いため、これまでの取り組みがうまく引き継がれていくように、しっかりと丁寧に取り組んでいきたい。				
事業名		③ 育成員研修		実施	(有)・無
期日	① 2022年 10月 18日(火) ② 2023年 6月 16日(金)	会場		① 明照寺 ② 正明寺	
講師・提言者	① 大場孝史 ② 大江則成	参加人数		① 合計 11名 ② 合計 名 (参加寺院 11カ寺)	
内容	(テーマ・講師・テキストなど) ① 寺族・僧侶の研鑽の場を設け、育成員としての自覚をもつ。 特に報恩講での出仕作法等について実際の動きを交えつつ行った。 ② 寺院・宗派・教区での会計、相続講のあり方について学ぶ。				
今後の展望と教区への要望	門徒と懇親会の場等で門徒側から寺族の怠慢を指摘されることも多くなり葬式仏教になっているとの声も聞かれた。そのたびにやはり我々育成員の努力が足りないと感じる。今後、多数の育成員に参加してもらえよう声かけを行う。				

事業名		④ 青少年教化事業		実施	有・無
期 日	2022年8月20日～21日 (土・日)	会 場	明圓寺		
講師・提言者	なし	参加人数	合計15名 (参加者:6名 スタッフ:9名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 一泊二日、お寺で寝食を共にし、勤行、レクリエーション等を行い、耶馬溪ダムを活かした水上でのバナナボートやカヌーなどを体験した。				
今後の展望と教区への要望	途中で抜けるスタッフが多数いたため、青少年教化への取り組みの姿勢や意識の低下をひしひしと感じる。次の世代に念仏を伝える、教えを伝えるという意識をしっかりともって欲しいと感じる。				

事業名		⑤ 解放研修		実施	有・無
期 日	2023年 6月 5日 (月)	会 場	明圓寺		
講師・提言者	一法師本治	参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 前年度に引き続き、真宗大谷派僧侶による部落差別発言事件から学ぶ。今年度は被害に遭われた本人からお話を直接お伺いする。 中止連絡				
今後の展望と教区への要望	部落差別への意識が低下して同じ事が起きないように学びを深めていきたい。				

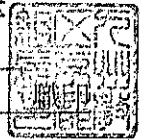
事業名		⑥ 女性研修会		実施	有・無
期 日	2023年 5月17日 (水)	会 場	四日市別院		
講師・提言者	延塚知道	参加人数	合計 63名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) テーマ「聞法を生活の場に」 90分の法話をいただいた。 坊守会、女性門徒の会、組役員の方々が参加した。				
今後の展望と教区への要望	女性研修会という名称から女性の方のみ対象の研修だと思いますが、少数のお話をぜひききたいという熱意を持った男性が参加しづらいと感じた。				

所 長	次 長	駐 在	扱 者

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ <u>教化体制見直しのための研修会</u> ）
	具体的内容と今後の展望 ・の任命は仏弟子の責任と願って、いかに定まりある研修会の中、真摯に取り組んでいる。 ・執行部の任期満了、今後の教化体制の再編や事務の課題と考へて2022年10/14 教区駐在所に出講していただき、現在新執行部を整へ、具体的教化活動などの 所へ実施していくか協議中である。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所 組内の同朋の会以外の聞法会 お講： カ所 / 婦人会： カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input checked="" type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 北九州同朋会、小組同朋の会、夏期如法門徒の会、小組門徒会
	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 子ども花まつり（夏のつどい、子ども報恩講は2021の為休止、花まつりのみ復活）
青少年教化	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input checked="" type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 子ども夏のつどい、子ども報恩講、子ども花まつり
組門徒会	講師： <u>近塚知通</u> / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項： <u>20日自修教区駐在所の「信濃」を「真宗浄土敬式</u>
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： <u>教化活動の発展とこれからの教化事業</u> / 参加人数： <u>80名</u>
	構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input type="checkbox"/> 坊主 <input type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 同朋のつどい、4月毎月閉経は2022以降中止に決まり、2023年度は閉経して、 今年度は総会の意味をわつわつと2教化委員会を新旧の役員に 呼びかけ、20日開催予定

2022年度九州教区 京都 組教化事業報告書

組長 (組教化委員長) 村上匡一



事業名		① 組門徒会員研修		実施	有	無	
期 日	2022年10月20日 (木)	会 場	浄善寺				
講師・提言者	岡組 延塚 知道 師	参加人数	合計 1名 (会員 53名 / 寺族: 10名 / 坊: 8名)				
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) テーマ「後見の一身」 2回目は 2023.5.25(日) 浄善寺にて開催予定 10時から午後3時迄 午前「真宗の教区距離別に於ける延塚在坊師・午後模擬帰省式						
今後の展望と教区への要望	1回目は帰省式に於いて延塚五組のわが一度と注意に 今後の仙舟と2回の歩みとサポートを体制づくりにより組みたい。 その為に今後の教区の教化計画と柔軟に適用して対応						
事業名		② 組同朋総会		実施	予定	有	無
期 日	2023年 6月20日 (火)	会 場	行橋市商工会議所3階会議室				
講師・提言者		参加人数	合計 80名 門徒(男: 女:) 寺族(男: 女:) その他(男: 女:)				
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ・今年度教化事業の反省と来年度教化方針計画の伝達並びにIT研修 ・新三役・教化体制の紹介 ・新教化委員委嘱 他						
今後の展望と教区への要望	一昨年の通り、今年度は慶讃法要回参の為、これまで女性に行記まで「同朋のつどい」が開催できなかった。次年度は2月半に開催予定。 教区は様々な企画の案内を早めに出すこと、組の予定後に案内が来るので参加がスムーズに。						
事業名		③ 育成員研修		実施	有	無	
期 日	① 2022年10月4日 (水)	会 場	通善寺				
講師・提言者	大江 寛成 師	参加人数	合計 名 10名 + Zoom 10名 (参加寺院 10名 + Zoom 10名)				
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ① 『新三役と真宗教化行証』の巻 ② 2回 育成員研修 2023/3/7・通善寺、長野 賢一 師 テーマ 巻のついで。						
今後の展望と教区への要望	2回の研修は早くからして、育成員等の知らせは早くして 自らの活動と予定を組みたい。						

事業名		④ 青少年教化事業		実施	(有) ・ 無
期 日	2023年4月8日 (土)	会 場	浄喜寺		
講師・提言者	村上 学代	参加人数	合計 名 30~40名 (参加者: 名 スタッフ: 8名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 昼1時~3時30分 保護者同伴で小学生の元、P・A・B、Cの3つの雰囲気について				
今後の展望と教区への要望					
事業名		⑤ 解放研修		実施	有 ・ (無)
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 3町の苗木実施				
今後の展望と教区への要望	教区の解放研修の予定に歩調を合わせてい。				
事業名		⑥ 女性研修会		実施	(有) ・ 無
期 日	2022年7月15日 (木)	会 場	真念寺		
講師・提言者	藤原 恵行 師	参加人数	合計 40名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 女性向けに念珠期研修を6小组で行い、新学習と給与研修を行う。 ①は別組、 ②行橋、岩、石段井、石田留照師、勝山、石月、野村和彰師、豊津、新澤、村上良幹師 ③原、石、浄光寺、藤五郎更師、④村、石、石段井、石田留照師				
今後の展望と教区への要望					

所 長	次 長	駐 在	扱 者

2022年度 久留米教区 田代組 教化事業報告

組の課題と傾向	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望 総論として、下記の項も同様ですが コロナ禍で3年間で十分な活動が出来ず併せて教区改編の混乱の中で展望を記すことに少し無理を感じます。教化活動の全体像を見渡しながら新たな気持ちで所属団体の活動内容を模索していきたいと思っております
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位：10カ寺 / 組・地域単位： / カ所 組内の同朋の会以外の聞法会 お講：4カ所 / 婦人会：15カ所 寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 前身は「組同朋会」→「まの寺の会」と名称を変更しました 小組別研修会や 組主催の「仏教公開講座」に参加していただいております
	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） コロナで活動が出来ない中、唯一 本山主催の「子どもの集い」5/5にZoomにて参加
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位：5カ寺 / 組・地域単位：カ所 子ども会の課題と傾向 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
組同朋総会	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 組の部内に「青少年企画部」があり 寺院の若手での構成されており コロナ以前は積極的に活動していた 今後も活動していく。
	講師： / 組門徒会本願奉仕：有・ 無 使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項： コロナの為「書面決議」を行った
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： 組の教化活動の取り組みについて / 参加人数：30名 構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊主 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input checked="" type="checkbox"/> 推進員 <input type="checkbox"/> 組の役職者
	協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 「各部門代表者会議」として「教化委員会」にて協定して、「今課題に悩んでいる事」に特化して、〈意見交換会〉を南催して 総題を受け、皆で意見交換を行った

2022年度九州教区 田川 組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 井上 道昭



事業名		① 組門徒会員研修		実施	(有) ・ 無
期 日	2022年 8月7日 (日)	会 場	法光寺		
講師・提言者	井上 道昭	参加人数	合計 71名 (会員:66名/寺族: 名/スタッフ: 5名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染を危惧し中止とし、資料を会員に郵送し承認をいただく形で行った。				
今後の展望と教区への要望	会員は高齢者が多いためコロナの感染状況を見て、会員を集めて開催すべきか今年度のように郵送で案内し承認をいただく形にすべきか考えていきたい。				
事業名		② 組同朋総会		実施	(有) ・ 無
期 日	2021年 7月 26日 (火)	会 場	法光寺		
講師・提言者	井上 道昭	参加人数	合計 14名 門徒(男:2女:) 寺族(男:9女:3) その他(男: 女:)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 〈各部門代表者会議〉として開催した。 コロナ禍で、各部門がどのような形で活動し、どのような事に注意したかなど、意見交換が行われた。 ZOOM 配信による研修会など新しい形での研修会や、少人数での研修会など今後の研修会の形が検討された。				
今後の展望と教区への要望	新型コロナウイルスによって状況は大きく変わったが、コロナ感染が落ち着きを取り戻している中、対面での事業も復活しつつある。 また教化委員会を中心として「with コロナ after の寺(仏事)を考える意見交換会」にて、各寺がどのような対応を取っているのかアイデアを分かち合えるよう取り組んでいる。				
事業名		③ 育成員研修		実施	(有) ・ 無
期 日	2023年 2月1日 (水)	会 場	法光寺		
講師・提言者	高塚 光浩、藤代 嘉之	参加人数	合計 22名 (参加寺院 18カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 〈意見交換会〉を開き、テーマを〈寺で葬儀を勤める〉として組内の住職2人にお話しを伺い、これからの葬儀の在り方について話し合った。 また〈学場〉として2月に開催予定であったがコロナの感染状況を見て開催を延期し、6月に実施する予定。				
今後の展望と教区への要望	住職、坊守の参加はあるものの、若手の参加が毎年少ない気がするので、声掛けを積極的にしていきたい。				

事業名		④ 青少年教化事業		実施	(有) ・ 無
期 日	2023年 5月 5日 (金)	会 場	法光寺		
講師・提言者	村上 帰命	参加人数	合計 30名 (参加者: 22名 スタッフ: 8名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 〈zoomで繋がる子ども会 in 東本願寺〉にオンラインで参加した。 全国の子ども達と触れ合えて参加者も楽しんでいるように思えた。 2022年12月〈子ども報恩講〉、2023年3月〈子ども花まつり〉の開催も予定していたが、中止とした。				
今後の展望と教区への要望	コロナの感染状況が落ち着きを見せたので、3年ぶりに子どもを集めての事業ができた。 他組が子どもに対しての感染防止策をどのように取りながら、事業を進めているのか情報を集めたい。				

事業名		⑤ 解放研修		実施	(有) ・ 無
期 日	2023年 6月 日 ()	会 場	法光寺		
講師・提言者	星野 朋晴	参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 数年前、九州教区内寺院で起こった差別問題を学ぶ予定。 5月19日に部会を開き最後の調整をする予定である。				
今後の展望と教区への要望	今後あらゆる差別問題が浮き彫りになってくると予想される。真宗大谷派として何ができるのか考えていきたい。				

事業名		⑥ 女性研修会		実施	(有) ・ 無
期 日	2023年 5月 13日 (土)	会 場	香春町町民センター		
講師・提言者	吉元 信暁	参加人数	合計 159名 (参加寺院 32カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 教化委員会と共催して〈仏教公開講座〉を開催する予定。 テーマは〈親鸞聖人の和讃〉。 また研修会を6小組に会場を分けてオンライン配信という形で行った。 その他にも ZOOM 使ったオンライン研修会が積極的に取り組まれている。				
今後の展望と教区への要望	他の部門より早く ZOOM を使ったオンライン研修会に取り組み、手応えを感じているので、状況に合わせてこれからも使用していく。				

所 長	次 長	駐 在	扱 者

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input checked="" type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： カ所 / 婦人会： カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業
青少年教化	組の青少幼年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど）
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業
組門徒会	講師： <u>大江 則成 師</u> / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ <u>無</u>
	使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： <u>今後の取り組み</u> / 参加人数： 名
	構成： <input type="checkbox"/> 住職 <input type="checkbox"/> 坊守 <input type="checkbox"/> 寺族 <input type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針）

提出締切2023年5月15日(月)必着

2022年度九州教区大分東組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 長久寺徳純



事業名		① 組門徒会員研修	実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2022年10月31日 ()	会 場	善法寺	
講師・提言者	大江 則成 師	参加人数	合計40名 (会員:30名/寺族:5名/スタッフ:5名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 組内徒会員の自覚と役割			
今後の展望と教区への要望				
事業名		② 組同期総会	実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2022年8月24日 ()	会 場	善法寺	
講師・提言者	組長	参加人数	合計 名 門徒(男: 女:) 寺族(男: 女:) その他(男: 女:)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 2022年度への取り組みと慶讃法要			
今後の展望と教区への要望				
事業名		③ 育成員研修	実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2023年2月20日 (月) 5月15日	会 場	光西寺ホール	
講師・提言者	江林智静 師	参加人数	合計60名 (参加寺院 カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 「是旃陀羅考」に学ぶ			
今後の展望と教区への要望				

提出締切2023年5月15日(月)必着

事業名		④ 青少年教化事業	実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
期 日	2023年5月15日(月)	会 場	光西寺ホール	
講師・提言者	平英正師	参加人数	合計20名 (参加者: 名 スタッフ: 名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) スタッフの育成			
今後の展望と教区への要望				

事業名		⑤ 解放研修	実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
期 日	2022年10月27日()	会 場	ホルトホール大分	
講師・提言者	一法師本治師	参加人数	合計50名 (参加寺院 カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 大分市で惹起した住職による差別事象について			
今後の展望と教区への要望				

事業名		⑥ 女性研修会	実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
期 日	2023年6月15日(木)	会 場	光西寺	
講師・提言者	女性内徒の会実行委員会	参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 組女性内徒の会の今後と1ヶ寺々の結成に向けて			
今後の展望と教区への要望				

所長	次長	駐在	扱者

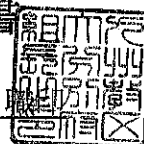
2022年度 九州教区大分別府組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望 組が広範囲になったことと、新型コロナウイルスの感染状況との兼ね合いで、思うように教化事業を実施することができなかった。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： カ所 / 婦人会： 33 カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 ブロック別同朋会研修
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 実施無し
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input checked="" type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業
組門徒会	講師： / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ 無
	使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input checked="" type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： / 参加人数： 名
	構成： <input type="checkbox"/> 住職 <input type="checkbox"/> 坊守 <input type="checkbox"/> 寺族 <input type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 寺院をどのようにして維持していくか

提出締切 2023年5月15日(月) 必着

2022年度九州教区大分別府組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 大伴 栄寿



事業名 ① 組門徒会員研修			実施	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
期 日	年 月 日 ()	会 場		
講師・提言者		参加人数	合計 名 (会員: 名/寺族: 名/スタッフ: 名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)			
今後の展望と教区への要望				
事業名 ② 組同朋総会			実施	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
期 日	年 月 日 ()	会 場		
講師・提言者		参加人数	合計 名 門徒(男: 女:) 寺族(男: 女:) その他(男: 女:)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)			
今後の展望と教区への要望				
事業名 ③ 育成員研修			実施	<input checked="" type="radio"/> 有・無
期 日	2022年12月18日 (日)	会 場	大智寺	
講師・提言者	福嶋 龍徳 師	参加人数	合計 9名 (参加寺院 9カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 葬儀中陰勤行集に基づく声明作法 葬儀式の作法(蓋の打ち方、七條袈裟の取り扱い、出退作法等)			
今後の展望と教区への要望	昨年度に続き、准堂衆会より講師を派遣していただく。声明講習会を継続して実施したい。			

提出締切2023年5月15日(月)必着

事業名		① 青少年教化事業		実施	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加者: 名 スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望					
事業名		⑤ 解放研修		実施	<input checked="" type="radio"/> 有・無
期 日	2023年5月19日、31日、 6月1日	会 場		覺圓寺、隨善寺、法照寺	
講師・提言者	藤村 暢 師	参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 「旧大分組の差別発言事象に学ぶ」 テキスト:「あなたへ」				
今後の展望と教区への要望	特に、寺族の継続学習が課題。				
事業名		⑥ 女性研修会		実施	<input checked="" type="radio"/> 有・無
期 日	2023年4月27日(木)	会 場		庄内公民館	
講師・提言者	保々 眞量 師	参加人数	合計 76名 (参加寺院 21カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) テーマ :「共なる世界」				
今後の展望と教区への要望	久しぶりに多人数での研修会となり、対面してお話できたことに喜びを感じた参加者が多かった。				

所 長	次 長	駐 在	扱 者

2022年度 九州教区 奥豊後 組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望 慶讃法要で団参された方々から大変良かったとの意見が寄せられている。 今後、門徒会や推進員協議会のような特定の構成員だけでなく、誰でも参加できる聞法の間を設け、一定期間後に上山して帰敬式を受けることを目指したい。（計画したい）
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 2カ寺 / 組・地域単位： カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： カ所 / 婦人会： 1カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 組門徒会研修、女性門徒の会研修など
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど）
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 寺単位の催しを祖として支援
組門徒会	講師：中西無量師(前四日市別院輪番) / 組門徒会本廟奉仕： 有・ 無
	使用テキスト： <input checked="" type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：2022.10.20と2023.3.15の2回実施
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input checked="" type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： / 参加人数： 名
	構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input checked="" type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 誰でもが参加できる聞法の間を設定すること。 具体的には“真宗入門講座”的な場を設け、一定期間研修後、上山、帰敬式受式を目指すこととした。

提出締切2023年5月15日(月)必着

2022年度九州教区 奥豊後 組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 緒方不二麿



事業名		① 組門徒会員研修	実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2022年 10月 20日 ()	会 場	3カ所に分れてリモート実施	
講師・提言者	中西無量師	参加人数	合計 57名 (会員: 35名/寺族: 22名/スタッフ: 名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 光西寺(竹田地区)、明尊寺(豊後大野地区)、光照寺(直入地区)に分れてリモート実施 慶讃法要テーマ: 南無阿弥陀仏 人として生まれたことの意味を尋ねていこう についてご法話を頂いた			
今後の展望と教区への要望	第2回目を2023年3月15日に光西寺会所で実施 講師は中西無量師、参加人数35名(会員20名、寺族15名) 3月末の団参に向けて前回と同じく慶讃法要テーマについて改めて考えた。			
事業名		② 組同朋総会	実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2022年 9月 5日 (月)	会 場	光西寺	
講師・提言者		参加人数	合計 名 門徒(男: 20女: 8) 寺族(男: 23女: 5) その他(男: 女:)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 門徒会、推進員協議会、女性門徒の会、坊守会、解放研修につき、教化計画を議論 それぞれのセクションでの教化計画を策定 これとは別に、誰でもが参加できる聞法に場を設定することとした。 具体的には“真宗入門講座”的な場を設け、一定期間研修後、上山、帰敬式受式を目指すこととした。			
今後の展望と教区への要望	各セクションが実施している従来型の、講師を招いて聴聞する型にとどまらず、御門徒さんの本当の要望を満たす形の教化について教区とも協議したい。			
事業名		③ 育成員研修	実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2023年 1月 21日 () 他	会 場	組内各寺院巡回	
講師・提言者	寺本温師(法話) 相良義和師(仏事・声明作法)	参加人数	合計 20~25 名 (参加寺院 カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 月例会(原則毎月第2土曜日)を実施 ① 仏事・声明作法研修(年2回)、②聞法会(年2回)、③法話研修(年2回、2~3名が法話を 実演し意見交換)、④事例紹介(年2回、各寺で行っている寺院運営の実例を紹介) ⑤報恩講講習(年1回報恩講前、本来の姿を改めて確認)			
今後の展望と教区への要望	これまで①②③④をそれぞれ1回実施 今後回数を重ねて育成員それぞれの研鑽に努める。 本年末には本年の実施を振り返り来年の計画を立案する。			

事業名 ④ 青少年教化事業			実施	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
期 日	年 月 日 ()	会 場		
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加者: 名 スタッフ: 名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 実施できていない。			
今後の展望と教区への要望	少子化が著しい。小中学校の統廃合が実施されている。 今後の展開は厳しい。			
事業名 ⑤ 解放研修			実施	<input checked="" type="radio"/> 有・無
期 日	2023年 2月 24日 ()	会 場	満徳寺	
講師・提言者	渡邊久洋氏 (大分県人問題権講師団)	参加人数	合計 43名 (参加寺院 14カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 「人権は私の身だしなみ」と題して講演頂いた。			
今後の展望と教区への要望				
事業名 ⑥ 女性研修会			実施	<input checked="" type="radio"/> 有・無
期 日	2022年 10月 24日 ()	会 場	光西寺、明尊寺、光照寺、満徳寺	
講師・提言者	相良義則師、陶山法水師	参加人数	合計 67名 (参加寺院 22カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 2022.10.24以降3会場で声明講習会実施、参加者が多かった。 2023.3.14に陶山法水師を講師に聞法研修会を実施 会所: 満徳寺、参加者24名			
今後の展望と教区への要望	6月末までに、陶山法水師を講師とした聞法研修会を2回実施予定			

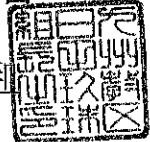
所 長	次 長	駐 在	扱 者

2022年度 九州教区 日田玖珠 組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input checked="" type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（)
	具体的内容と今後の展望 <p>今年度の前半は、コロナ自粛の影響下にあったため、ほとんどの教化事業を行なうことができなかった。後半は、様子をうかがいながらも、御誕生 850 年慶讃法要団体参拝への取り組みを行なうことができた。団体参拝(A日程：3月25日～27日 59名、B日程3月28日～30日 31名)。</p> <p>また、宗祖のご生涯・立教開宗のころ、帰敬式の意義等について学びを深められる機会となることを期して、団参事前研修会を開催した。(3月2日、パトリア日田小ホール、講師 武井弥弘師(九州大谷短大副学長/前九州教務所長))</p>
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 5ヶ寺 / 組・地域単位： 0カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： 0カ所 / 婦人会： カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 未実施
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 未実施
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： 0カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input checked="" type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（)
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 未実施
組門徒会	講師： 吉元信暁師（九州大谷短大教授） / 組門徒会本廟奉仕： 有・ 無
	使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：「親鸞聖人の和讃に学ぶ」
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： / 参加人数： 名
	構成： <input type="checkbox"/> 住職 <input type="checkbox"/> 坊守 <input type="checkbox"/> 寺族 <input type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input type="checkbox"/> 組の役職者
	協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 組教化委員会の前段階に同朋総会を開催し教化事業について協議することで、組教化委員会の議論や提案が活発化されるための方途のひとつとしたい。

2022年度九州教区 日田玖珠 組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 麻生 透 職印



事業名		① 組門徒会員研修		実施	有・無
期 日	2023年 5月27日 (土)	会 場	西光寺		
講師・提言者	吉元信暁師(九短大教授)	参加人数	合計 47名 (会員:35名/寺族:8名/スタッフ:4名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) テーマ 親鸞聖人のご和讃に学ぶ 対 象 日田ブロック組門徒会員・推進員・女性門徒の会員 日 程 14時～開会行事 14時30分～講義Ⅰ(45分) 15時15分～休憩(15分) 15時30分～講義Ⅱ(45分) 16時15分～質疑応答・補講(30分) 16時45分～閉会行事				
今後の展望と教区への要望	今年度は日田ブロックと玖珠ブロック、それぞれブロックごとの研修会を行なった。玖珠ブロック門徒会では、12月に別院報恩講の団参を企画していたが、コロナによる中止となったため目的を果たせなかった。その埋め合わせとして、来る6月下旬に研修会を行なうことになり、現在詳細を調整中である。				
事業名		② 組同朋総会		実施	有・無
期 日	コロナ自粛のため未実施		会 場		
講師・提言者		参加人数	合計 名 門徒(男: 女:) 寺族(男: 女:) その他(男: 女:)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望	2022年度の前半期は、コロナウイルス感染拡大の影響を受け、調整が間に合わず未実施となった。				
事業名		③ 育成員研修		実施	有・無
期 日	開催予定 2023年6月3日(土)	会 場	西光寺		
講師・提言者	吉元信暁師(九短大教授)	参加人数	合計 22名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 内容 親鸞聖人のご和讃に学ぶ 日程案 14時～開会行事 14時30分～講義Ⅰ(50分) 15時20分～休憩(15分) 15時35分～講義Ⅱ(50分) 16時25分～質疑応答・補講(30分) 17時～閉会行事				
今後の展望と教区への要望	別に無し				

提出締切 2023年5月15日(月) 必着

事業名		④ 青少年教化事業		実施	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者	コロナ自粛のため未実施	参加人数	合計 名 (参加者: 名 スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望	2022年度の前半期のコロナウイルス感染拡大の影響をうけ、調整が間に合わず未実施となった。				

事業名		⑤ 解放研修		実施	<input checked="" type="radio"/> 有・無
期 日	2023年6月17日 (土)	会 場	西光寺		
講師・ <input checked="" type="radio"/> 提言者	岩尾豊文師(法蓮寺・由布市)	参加人数	未 定		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 内容 前住職差別発言事件について(その1) 学習教材『「あなたへ」～安穩なる世をめざして～』を活用しての学習会 対象 日田玖珠組内寺院(28ヶ寺)住職・坊守・僧侶 日程案 15時～開会行事・趣旨説明 15時20分～学習教材読み合せ(30分) 15時50分～助言(当時の組長として)(20分) 16時10分～休憩(10分) 16時20分～班別座談(30分) 16時50分～閉会行事				
今後の展望と教区への要望	今年度の開催を第1回目とし、来年度には2回開催し、あわせて連続3回の研修会とする予定。				

事業名		⑥ 女性研修会		実施	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者	コロナ自粛のため未実施	参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望	2022年度の前半期は、コロナウイルス感染拡大の影響をうけ、調整が間に合わず未実施となった。				

所 長	次 長	駐 在	扱 者

2022年度 九州教区 福岡組 教化事業報告

組 の 課 題 と 展 望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input checked="" type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/> 女性聞法会 <input checked="" type="checkbox"/> その他（育成員研修・坊守研修）
	具体的内容と今後の展望 (博多ブロック 秦秀朋) ・移行期間というものが終わりますが（同時期はコロナ禍もあり）、以前の教区の時に比べ役職者の負担、組そのものへの負担が大きくなったように感じます。言い訳をいっても仕方ありませんが、組としてまとまっていく為の具体的な動きをしていく。組内寺院の横のつながりができて、門徒会をはじめ各事業も動いていけるものと思われます。 (福北ブロック 本田淳史) 新型コロナ5類へと緩和され、慶讃法要も終わり、衆生に呼びかけられた南無阿弥陀仏の声を各々の事業で確かめて行きたい。その為に対面での聞法や話し合い、リモートを活用した遠隔地からの法話などを行うなどの事業を展開して行きたいと考えている。
同 朋 の 会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 13カ寺 / 組・地域単位： 2カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： 26カ所 / 婦人会： 18カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 (博多ブロック 秦秀朋) 無	
青 少 幼 年 教 化	組の青少幼年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） (博多ブロック 秦秀朋)…事業無し（次年度の実施に向け協議中） (福北ブロック 藤谷恵照 本田淳史)…なし
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： 2カ寺 / 組・地域単位： 1カ所
	子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input checked="" type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input checked="" type="checkbox"/> その他（土日の法務との兼ね合いで、結成に踏み込めない寺院が多い）
子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業	

組門徒会	<p>講師： 小田朋隆 正聞寺住職 / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 講師作成テキスト</p> <p>特記事項： 5/22(月) ウェル戸畑にて開催 (博多ブロック 秦秀朋) 本廟奉仕を無としたが、2023年は門徒会員を中心に慶讃法要へ参拝。</p>
推進講座	<p>実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています</p> <p><input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催</p> <p><input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし</p>
組同朋総会	<p>協議テーマ： 組会として 決算・予算、事業報告・事業計画 / 参加人数： 約50名</p> <p>構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input checked="" type="checkbox"/> 総代・責任役員</p> <p><input type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者</p> <p>協議方法、合意された主な内容(未開催の場合は今後の方針)</p> <p>(福岡組) 福岡タワーにて組会 (博多ブロック 秦秀朋) 9/5(月) 福岡タワーにて、決算予算、事業報告計画をはじめ、今後の福岡組についての協議。</p>

※枠内に収まらない場合は、裏面にご記入ください。

提出締切2023年5月15日(月)必着

2022年度九州教区 福岡組 組教化事業報告書

組長(組教化委員長)

古賀秋彦



事業名		① 組門徒会員研修		実施	有レ・無
期 日	2023年5月15日 (月)	会 場	ウエル戸畑		
講師・提言者	小田朋隆先生(正聞寺住職)	参加人数	合計 75名 (会員 45名/寺族 28名/スタッフ 2名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) (福岡組) 福岡組門徒会研修会 (博多ブロック 秦秀朋) 博多ブロックにおいては、2/24・2/28・3/29に各グループにて、小田正聞寺住職に講師をお願いし、「供養・相続・継承」をテーマにお話しいただいた。 (福北ブロック 藤谷恵照) 第1回 2022年9月8日 所長巡回 信國眞一教務所長 第2回 2023年1月31日 大谷会館報恩講 伊藤元先生 第3回 2023年4月26日 [真宗とは] 中島航先生(九州大谷短大准教授)				
今後の展望と教区への要望	(博多ブロック 秦秀朋) 合併後の組として研修会を企画すると、必ず駐車場も含めキャパシティ的な問題が浮上する。ホテルや貸会議室の利用は組にとって負担となるので、別院の無い久留米エリアにおいては、大谷会館の利用を是非もっと促してほしい。 (福北ブロック 藤谷恵照) 特になし				
事業名		② 組同朋総会		実施	有レ・無
期 日	2022年9月5日 (月)	会 場	福岡タワー		
講師・提言者		参加人数	合計 50名 門徒 (男:3 女:3) 寺族 (男:40 女:4) その他 (男: 女:)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) (福岡組) 組会 福岡組 決算予算、事業報告計画、今後の組について。				
今後の展望と教区への要望	(福北ブロック 藤谷恵照) 特になし				
事業名		③ 育成員研修		実施	有レ・無
期 日	8月と11月以外、毎月第2木曜	会 場	発題担当者寺院		
講師・提言者	博多ブロックの若手、順番に	参加人数	合計 博多ブロックの若手、順番に毎回10名前後 (参加寺院 カ寺)		

内 容	(テーマ・講師・テキストなど) (福岡組) (博多ブロック 秦秀朋) ・一楽真師の「阿弥陀経入門」をテキストに、担当箇所と発題者を順番に決めて学んでいる。最後まで読み、まとめとして5/10に大塚展彦氏に講義をお願いしている。 ・3/13(月)、声明学習会を稱讃寺にて実施。内容は葬儀式について。講師は藤岡至師 (福北ブロック 藤谷恵照) 時 期 2023年2月24日 会場 リモート テーマ ひとなぜカルトに惹かれるのか? 講 師 瓜生崇先生
今後の展望と教区への要望	(博多ブロック 秦秀朋) ・九州教区発足後、組外寺院間のつながりが希薄になっているので、仏青などを中心に関わりの場の再構築をお願いしたい。 ・久留米エリアは別院が無いので、もっと「声明学習会」に重きを置いてほしい。 (福北ブロック 藤谷恵照) 各自で学習を継続する。

事業名 ④ 青少年教化事業			実施	有・無レ
期 日	年 月 日 ()	会 場		
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加者: 名 スタッフ: 名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)			
今後の展望と教区への要望				

事業名 ⑤ 解放研修			実施	有レ・無
期 日	2023年5月8日 (月)	会 場	ZOOMによるオンライン	
講師・提言者	熊澤覚師 (北海道教区大満寺)	参加人数	合計 17名 (参加寺院 14カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) (福岡組) (福北ブロック 本田淳史) 日 時 2023年5月8日(月) 会場 リモート テーマ 北海道開拓開教をめぐって 講 師 熊澤覚先生(北海道教区第4組 大満寺)			
今後の展望と教区への要望	(福北ブロック 本田淳史) 現代社会の中で、苦しみ悲しみの声なき声を研修を通して教えて頂き、その声が聞こえない生活を送る我が身に気づかせてもらうことから始めて行く研修会としたい。			

事業名 ⑥ 女性研修会			実施	有レ・無
期 日	2023年5月15日 (月)	会 場	教務所	

提出締切 2023年5月15日(月) 必着

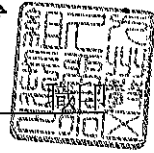
講師・提言者	九州大谷 シアタープロジェクト	参加人数	合計 59 名 (参加寺院 23 カ寺)
内 容	<p>(テーマ・講師・テキストなど)</p> <p>(福岡組) ひとり芝居 「妙好人 むつれじまのお軽」</p> <p>(博多ブロック 秦秀朋) 博多ブロックにおいては 2/7、2/20、3/10 期日順に、占部知信氏、國友一法氏、金丸和氏 女性門徒の会役員の要望により、比較的若手にての法話で開催。</p> <p>(福北ブロック 藤谷恵照 本田淳史)</p> <p>2022年10月5日 「伝典童話 けしの種1」 講師 藤谷恵照先生(圓應寺住職)</p> <p>2022年12月7日 // 2 講師 //</p> <p>2023年2月6日 「ミッタ比丘の病」 講師 //</p> <p>2023年4月18日 ご法話 講師 本田淳史先生(西光寺住職)</p>		
今後の展望と教区への要望			

所 長	次 長	駐 在	扱 者

2022年度 久留米 教区 久留米 組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望 女性研修、組門徒会学習は継続的に課題をもって取り組まれている。 推進員は、10年間の事後学習会が終了予定。（2022年6月13日開催）
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 3カ寺 / 組・地域単位： 0カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： 2カ所 / 婦人会： 5カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input checked="" type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 同朋の会から組や教区の研修参加はある。同朋の会テキストに宗派の歎異抄や正信偈は使用している。
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） なし
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： 2カ寺 / 組・地域単位： 0カ所
	子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業
組門徒会	講師：草野信之 / 組門徒会本廟奉仕： (有) ・ 無
	使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ：事業報告、計画 / 参加人数：15名
	構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input type="checkbox"/> 坊守 <input type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 5部門の前年度報告、新年度計画、予決算を協議。

2022年度九州教区久留米組教化事業報告書



組長(組教化委員長) 嵩 知明

事業名 ① 組門徒会員研修			
期 日	2023年 1月 21日 (土)	会 場	真教寺
講師・提言者	草野 信之	参加人数	合計15名 (会員:11名/寺族:1名/スタッフ:1名)
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 仮初の満足と大悲 (別紙レジュメ参考)		
今後の展望と教区への要望	自主的に毎月学習会(和讃)を行っており、このあり方は継続したい。		
事業名 ② 組同朋総会			
期 日	2021年 8月 6日 (土)	会 場	真教寺
講師・提言者	各部門幹事	参加人数	合計18名 門徒(男:7女:3) 寺族(男:4女:4) その他(男: 女:)
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 門徒会・壮年会・坊守会・女性聞法会から前年度の事業内容と本年度の教化展望を提言し、今後の組の教化事業のあり方を語り合った		
今後の展望と教区への要望	コロナ後、研修、学習のあり方を見直し、大谷会館を利用しながら開催する方向が見いだされた。今後の聞法する姿勢を考えた。		
事業名 ③ 育成員研修			
期 日	年 月 日 ()	会 場	
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)		
今後の展望と教区への要望			

事業名 ④ 青少年教化事業			
期 日	年 月 日 ()	会 場	
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加者: 名 スタッフ: 名)
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)		
今後の展望と教区への要望			

事業名 ⑤ 解放研修			
期 日	年 月 日 ()	会 場	
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)		
今後の展望と教区への要望			

事業名 ⑥ 女性研修会			
期 日	2022年 9/10/11/2/3/5 月	会 場	大谷会館
講師・提言者	渋谷 行成	参加人数	合計 8 名 (参加寺院 5 カ寺)
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 大谷会館にて渋谷駐在から歎異抄をテーマで学んだ。		
今後の展望と教区への要望	感染が収束し、通常のように参加を募って連続学習会を行った。 以前の研修会を開催したい。		

所 長	次 長	駐 在	扱 者

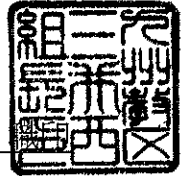
提出締切2023年5月15日(月)必着

2022年度 九州教区 三井西 組 教化事業報告

組の課題と展望	<p>課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】</p> <p><input type="checkbox"/>同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/>子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/>同朋の会推進講座（推進員養成講座）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>組門徒会研修 <input checked="" type="checkbox"/>社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/>誕生した推進員に関する事業</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/>女性聞法会 <input checked="" type="checkbox"/>その他（組内住職の考えが ）</p>
	<p>具体的内容と今後の展望</p> <p>コロナに対して住職の考え方が多様であり集まる教化に慎重な方もおられるため、育成員の小規模の研修会を中心にしてきたが、社会経済活動の再開ムードに歩調を合わせて教化事業も従来のような形を模索しはじめている。ただし、お斎をやめて参詣が激減した寺院やその間の家族葬等で次世代への継承が厳しくなったという声が多くなっており、組よりもまずは各寺の再興のために、組はどんなサポート・支援ができるか、ということが研修の目的となってくるのではないかと考えている。</p>
同朋の会	<p>組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 3 カ寺程度 / 組・地域単位： カ所</p> <p>組内の同朋の会以外の聞法会 お講： 13カ所 / 婦人会： 10カ所程度を把握</p> <p>寺院の同朋の会の傾向</p> <p><input type="checkbox"/>活性化している <input type="checkbox"/>安定している <input checked="" type="checkbox"/>下降傾向にある <input checked="" type="checkbox"/>お講として定着している</p> <p><input type="checkbox"/>養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/>複数の寺院による共同開催</p> <p>同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業</p> <p>すべての教化事業が同朋の会に寄与している。</p>
青少年教化	<p>組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど）</p> <p>有志による坊主バーを開催、次年度は組で開催予定。2カ寺合同で子ども会を開くようになった</p> <p>組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： 3 カ寺 / 組・地域単位： カ所</p> <p>子ども会の課題と傾向</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/>スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/>行政と連携がある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/>整等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/>運営のノウハウが必要</p> <p><input type="checkbox"/>講師・スタッフの養成が必要 <input checked="" type="checkbox"/>その他（寺院単位、校区、地域単位での連携が適している）</p> <p>子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業</p> <p>組において研修会を実施しているが、教区では積極的な支援や連携の動きが見当たらなくなった。</p>
組門徒会	<p>講師：溝邊伸（組長）、久保山善友（同法の会教導） / 組門徒会本廟奉仕： 有 ●</p> <p>使用テキスト： <input type="checkbox"/>真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/>教区テキスト <input checked="" type="checkbox"/>講師作成テキスト</p> <p>特記事項：コロナに対する温度差があり全体研修が難しかったので、数を絞って座談会を行った。</p>
推進講座	<p>実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています</p> <p><input type="checkbox"/>本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/>教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/>組主催 <input type="checkbox"/>寺院独自開催</p> <p><input type="checkbox"/>真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/>指定同朋の会を展開中 <input checked="" type="checkbox"/>実施予定なし</p>
組同朋総会	<p>協議テーマ： 組の教化事業の企画 / 参加人数： 8名</p> <p>構成： <input checked="" type="checkbox"/>住職 <input checked="" type="checkbox"/>坊守 <input checked="" type="checkbox"/>寺族 <input checked="" type="checkbox"/>組門徒会員 <input checked="" type="checkbox"/>総代・責任役員 <input type="checkbox"/>推進員 <input checked="" type="checkbox"/>組の役職者</p> <p>協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針）</p> <p>組会、組門徒会、坊守会、組教化事業担当者が集まり、年度中に実施したい、すべき教化事業の企画案をテーブルに並べ、それぞれプレゼンを行い、意見交換。</p>

※枠内に収まらない場合は、裏面にご記入ください。

2022年度九州教区 三井西 組教化事業報告書



組長(組教化委員長) 溝邊 伸

事業名		① 組門徒会員研修		実施	① ・ 無
期 日	2023年 5月17日(水)	会 場	蓮明寺		
講師・提言者	溝邊伸、久保山善友	参加人数	合計 11名 (会員:6名/寺族:5名/スタッフ:名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 「組門徒会と組会執行部の懇談会」をテーマに、班別座談会の形式を取り、「寺院における教化事業」「組における教化事業」「自由討論」ということで、意見交換を行い、コロナ後の教化のあり方について話し合った。話し合いの内容を門徒会院に伝達し共有する。				
今後の展望と教区への要望	門徒が中心となって、有意義な研修を企画できるようにしたい。				
事業名		② 組同朋総会		実施	① ・ 無
期 日	2023年8月4日(木)	会 場	光桂寺		
講師・提言者		参加人数	合計 8名 門徒(男:5女:) 寺族(男:2女:1) その他(男: 女:)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 2023年度の教化事業の展望について企画を出し合い、話し合った。				
今後の展望と教区への要望	組門徒会研修会や女性研修など、門徒主体の研修会についても住職や坊守で企画してきたので、今後は、門徒が企画できるような土壌を作りたい。				
事業名		③ 育成員研修		実施	① ・ 無
期 日	2023年5月2日(火)	会 場	蓮明寺		
講師・提言者	中島航氏(九州大谷短期大学)	参加人数	合計 12名 (参加寺院 8カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 「今、仏事の現場で何が求められているか~パート3」と題し、昨年、一昨年に引続き九州大谷短期大学の中島航准教授を迎えて「相談・対人援助(対話の心得・スキル)」の視点から、門徒さんとの対話のヒントについて講義を頂き、座談で内容を深めた。				
今後の展望と教区への要望	組の独自企画を続けているが、グリーンケアや法話研修、安居などの講師リストを作成してもらいたい。教区教化事業については Web や SNS で頻繁に発信してほしい。教化委員会で何が課題になっているか、教区が研修会を開催したならばその概要、動画アーカイブを残す等、教区やエリア事業こそ積極的かつ詳細に全体共有をはかってもらいたい。				

事業名		④ 青少年教化事業		実施	⑦ ・ 無
期 日	2023年2月22日(水)	会 場	光桂寺		
講師・提言者	廣瀬崇(光桂寺)	参加人数	合計 7名 (参加者: 名 スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 青年教化の模索として、2022年12月、組の若手有志で坊主バーを企画、実行した。次年度は組の事業として「坊主バー」実施を検討しており、主宰した廣瀬氏を講師に、崇氏が開いてきた「寺子屋」の歩み、坊主バーの具体的な内容報告、人と出会う意味、具体的な企画を聞いた。また、僧侶がお客さんと接する時に持つべき姿勢、聞き方などを座談会で話し合った。				
今後の展望と教区への要望	2022年度は、2023年度の実施に向けた研修と位置付けたが、今回は組で承認されれば、久留米市街地の飲食店を会場に、組主催で坊主バーを開店する。				
事業名		⑤ 解放研修		実施	⑦ ・ 無
期 日	2023年8月4日(木)	会 場	明願寺		
講師・提言者	横田亮雄(教区解放運動推進協議会)	参加人数	合計 14名 (参加寺院 9カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 前住職の差別発言事件に学ぶとして、解放運動推進協議会の横田氏より講義をしていただいた。また協議会が作成した冊子の輪読を行った。				
今後の展望と教区への要望	1年ごとに靖国問題、ジェンダー問題、部落差別問題と研修会を行ったので、教区の部門だと次はハンセン病になるかと思うが、具体的にどのような研修会の方途があるのか、移動現地研修プランも含めて、各部門からモデル案を提示いただけると企画の参考になる。				
事業名		⑥ 女性研修会		実施	⑦ ・ 無
期 日	2023年 4月25日(火)	会 場	遍万寺		
講師・提言者	溝邊伸(蓮明寺住職)	参加人数	合計 30名 (参加寺院 10カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」の慶讃テーマについて <u>親鸞聖人にとっての人と生まれたことの意味、私たち一人ひとりが人と生まれたことの意味は何か、人間の人生を照らし問う南無阿弥陀仏のはたらきを通してたずねました。</u>				
今後の展望と教区への要望	コロナもあって坊守会ですべてを企画し法話のみであったが、企画への参加や座談会などを持つようにして、寺の垣根を超えた交流を育んで行ければいい。				

所 長	次 長	駐 在	扱 者

2022年度 九州 教区 三井東 組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
同朋の会	具体的内容と今後の展望 組同朋会、同朋会、女性聞法会、共にコロナ感染の影響で中止を余儀なくされた。 とりわけ同朋会研修は 年度最後の5/23にせめて開催するこゝろで「その後、3年ほど 中止ばかり続いたため、総会でもおこなわれず、会員32名に対し参加に名をため 決議されたこと 組内の同朋の会結成状況 寺院単位： カ寺 / <input checked="" type="checkbox"/> 組・地域単位： カ所 組内の同朋の会以外の聞法会 お講： カ所 / 婦人会： カ所 寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 以前は夜の7:00開催であったから？ 因組として 本年度最後の研修会を開催したが参加者の減少が見られる。
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 真宗本廟奉仕子ども会 組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所 子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ） 子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業
組門徒会	講師： 信國真一氏 / 組門徒会本廟奉仕： 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 使用テキスト： <input checked="" type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項： コロナのため中止になることが多かった。
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input checked="" type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： 2022年を振り返って / 参加人数 約20名 構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input checked="" type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input checked="" type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 年間通りの活動状況、新組におこなわれる取り組み

※枠内に収まらない場合は、裏面にご記入ください。

2022年度九州教区 三井東 組教化事業報告書

組長(組教化委員長)

菅原 秀之

職印

事業名		① 組門徒会員研修		実施	有・無
期日	2022年12月27日 (金)	会場	九州教区所		
講師・提言者	2022年12月27日 (金) 信國 真一 氏	参加人数	合計29名 (会員30名/寺族: 9名/スタッフ: 名)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) テーマ「真泉の教と宗門の歩み」より「親鸞聖人の御生涯を学ぶ」。				
今後の展望と教区への要望	2023年度より、三井東組と、文苗米と合併する予定。相互に協働して、協賛を頂く。				
事業名		② 組同朋総会		実施	有・無
期日	2023年6月29日 ()	会場	厚恩寺		
講師・提言者	なし	参加人数	合計20名 門徒(男7女:3) 寺族(男12女:2) その他(男: 女:)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 三役、会長、各部門の長参加による本年度事業報告と反省 また、文苗米、三井東組合併に伴う教化活動への協議				
今後の展望と教区への要望	はつりきり、ご対応の取組をしていくこと、正しい答えをみつけたい。文苗米、三井組として結果が分かる10年後のこと。				
事業名		③ 育成員研修		実施	有・無
期日	年月日 ()	会場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加寺院 名)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 2022年5月(広島)での研修を予定していたが、コロナのため中止 2023年度は玄海原を視察予定(東日本震災を踏まえての考察)				
今後の展望と教区への要望	文苗米、三井組としてどのように取組むのかよいか?				

事業名 (1) 青少年教化事業		実施	(有)・無
期 日	2023年8月 日 ()	会 場	真宗本廟
講師・提言者	青年教部内	参加人数	合計10名程度 (参加者10名 スタッフ:2名)
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 育生員と子ども達による 本山奉仁団参拝と予定 子ども達と「まき」いうテーマで共に考える。		
今後の展望と教区への要望	(A等)を通しての人間形成とは... 二組合併による取り組みは...		
事業名 (5) 解放研修		実施	(有)・無
期 日	2022年10月10日 ()	会 場	源光寺
講師・提言者	空来軒	参加人数	合計16名 (参加寺院12カ寺)
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 「真宗大谷派による差別発言事件を通して過去懐 閥寛禁止を考へる」		
今後の展望と教区への要望	今回の研修では育生員以外、信徒さんの参加もあった。		
事業名 (6) 女性研修会		実施	(有)・無
期 日	2022年10月27日 ()	会 場	九三川教区所
講師・提言者	瀧川伸氏、百元先生(見直し)	参加人数	合計34名 (参加寺院12カ寺)
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) テーマ「真宗の教区に学ぶ」①真宗の教区は私にどう伝わったか ②真宗の教区はどうか伝えられたか ③私は真宗をどう伝えたいか (志悲の巻紙) Cお寺マルエ、チノスカエ、 自らの取組みについての話 (寺院の活性化)花子、フーカール、エブ、等々		
今後の展望と教区への要望			

所長	次長	駐在	扱者

2022年度 九州教区 浮羽 組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input checked="" type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（)
	具体的内容と今後の展望 ① 花まつりや夏季休暇勉強会などを通しての、青少幼年教化の取り組み。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 2カ寺 / 組・地域単位： カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： 8カ所 / 婦人会： 8カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 ① 組事業の、仏教講座・大衆供養会・女性研修・坊守研修・若坊守研修（正信偈講座（声明）研修）等の聞法会活動を実施。	
青少幼年教化	組の青少幼年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） ① 花祭り。②夏休み寺子屋教室（仏典童話ほか）
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： 1カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（)
子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 ① うきは市仏教会（真宗大谷派・東本願寺派・臨済宗・その他）	
組門徒会	講師： 延寿寺 玄志 師（妙福寺前住職） / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ 無
	使用テキスト： <input checked="" type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：『正信偈』に学ぶ。
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ：①前年度事業報告・決算報告、②監査報告、③今年度事業計画・予算案、④組の活動の在り方について / 参加人数： 40名
	構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 上記①～③は承認された。④については、コロナ感染の状況を見ながら、慎重に進めていく。

2022年度九州教区 浮羽 組教化事業報告書

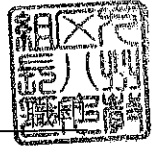
組長(組教化委員長) 佐藤智水 職印

事業名		① 組門徒会員研修		実施	有・無
期 日	① 2022年11月10日(木) ② 2023年4月11日(火)	会 場	① 光教寺・②光琳寺		
講師・提言者	延寿寺 玄志 師 (妙福寺前任職)	参加人数	① 合計 29名、②合計 25名・・ 人数制限下で実施(会員:18名/寺 族:10名/スタッフ:1名))		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 『正信偈』講義・・・依経段				
今後の展望と教区への要望					
事業名		② 組同朋総会		実施	有・無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 門徒(男: 女:) 寺族(男: 女:) その他(男: 女:)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望	コロナ感染症を考慮した結果、教化に携わる方々の都合を調整し、一堂に会する機会を持つことができなかった。				
事業名		③ 育成員研修		実施	有・無
期 日	2か月に一回程度実施	会 場	組内寺院		
講師・提言者	倉富道法、各寺住職	参加人数	一回につき合計 5～8 名 (参加寺院 5～8 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 坊守学習会は『正信偈』をテキストにもちいて倉富道法住職を講師に学習。 道場樹の会は『教行信証』をテキストとして担当者がレジメを作成し、それをもとにした座談形式の学習。				
今後の展望と教区への要望					

事業名		④ 青少年教化事業		実施	④ ・ 無
期 日	2023年 5月 5日 (金)	会 場	雲遊寺		
講師・提言者	井波昭信 (雲遊寺住職)	参加人数	合計 14 名 (参加者: 11名 スタッフ: 3名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 「子どものつどい in 東本願寺」に Web 参加し、全国の子どもたちとお勤めをした、その後は担当の講師の方とレクリエーションを楽しんだ。 その後、独自に花まつりを開催し、子どもたちとお釈迦様の誕生をお祝いし、生まれてきたことの尊さについてお話をした。				
今後の展望と教区への要望					
事業名		⑤ 解放研修		実施	④ ・ 無
期 日	毎月第3金曜日	会 場	水分社会教育集会所		
講師・提言者	東道成 (常行寺住職)	参加人数	合計 10~15 名 (参加寺院 8 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 全国水平社創立宣言を唱和した後、そのとき講師が選定したテーマやプリントを用いて座談形式で会をすすめている。 また今年度は国立療養所沖縄愛楽園を訪ね、沖縄におけるハンセン病患者の現状や歴史について学ばせていただく貴重な機会を得ることができた (8名参加)。				
今後の展望と教区への要望					
事業名		⑥ 女性研修会		実施	④ ・ 無
期 日	① 2022年11月15日(火)、 ② 2023年4月20日(木)	会 場	① 佛行寺・②隆法寺		
講師・提言者	溝 邊 伸 師 (蓮明寺住職)	参加人数	① 合計36名、②合計42名・・・人数制限下で実施 (参加寺院10カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 日常生活の中での、真宗の教えの用きについて				
今後の展望と教区への要望					

所 長	次 長	駐 在	扱 者

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する口に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input checked="" type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望 各事業はブロック毎に2回実施。コロナ禍で中止していた事業もほぼ再開。組全体で行う事業は総会、育成員の研修に特化。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 15 カ寺 / 組・地域単位： カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： 20 カ所 / 婦人会： 29 カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 各寺の子ども会のみ実施
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： 8 カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業
組門徒会	講師： 寺本 過行 / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項： この度の慶讃法要に積極的に参加
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： 今年度の本山教区、組・ブロックの研修計画 / 参加人数： 名
	構成： <input type="checkbox"/> 住職 <input type="checkbox"/> 坊守 <input type="checkbox"/> 寺族 <input type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 各ブロックに2実施

2022年度九州教区 八世 組教化事業報告書組長(組教化委員長) 木下信一

事業名		① 組門徒会員研修		実施	<input checked="" type="radio"/> 有・無
期日	2023年2月24日(金)	会場	浄慈寺 智願寺 (第3ブロック)		
講師・提言者	寺本 暹 氏	参加人数	合計30名 (会員20名/寺族10名/スタッフ: 名)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) テキスト「宗祖親鸞聖人」 宗祖の歴史に触れるから真宗の教えに学ぶ				
今後の展望と教区への要望	組全体では人数が多すぎ、ブロック毎で今後も実施。				
事業名		② 組同朋総会		実施	<input checked="" type="radio"/> 有・無
期日	2022年11月7日(月)	会場	光善寺 (第3ブロック)		
講師・提言者	組長、同朋の会教導	参加人数	合計33名 門徒(男8女13) 寺族(男6女6) その他(男: 女:)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 今年度の本山教区、組各ブロックの研修計画等				
今後の展望と教区への要望	各ブロックに2組やが存実施が適当と考える。				
事業名		③ 育成員研修		実施	<input checked="" type="radio"/> 有・無
期日	2023年5月24日()	会場	光善寺		
講師・提言者	四響 亮 氏	参加人数	合計30名 (参加寺院15カ寺)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 大經に学ぶ				
今後の展望と教区への要望	組全体の育成員の学ぶ場として積極的に参加を呼びかける				

事業名		④ 青少年教化事業		実施	有・無
期 日	各2年 月 日 ()	会 場	各寺		
講師・提言者	各寺 住職、司守	参加人数	合計 名 (参加者: 名 スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) サマーキャンプや子ども報恩講を予定していたが、 コロナ禍で未実施。各寺の子ども会のみ実施				
今後の展望と教区への要望	来年度以降 サマーキャンプ等を実施予定				

事業名		⑤ 解放研修		実施	有・無
期 日	2022年11月7日(月)	会 場	光善寺(第3ブロック)		
講師・提言者	同朋の会 教導	参加人数	合計33名 (参加寺院 6カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 阿部 安倍元首相の国葬について				
今後の展望と教区への要望	教区や学校などで学んだ事を発表する場として 今後も実施。				

事業名		⑥ 女性研修会		実施	有・無
期 日	2022~2023年 月 日 () 隔数月の第2	会 場	組内各寺(第3ブロック)		
講師・提言者	同朋の会 教導	参加人数	合計24名 (参加寺院 6カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 正信偈について学ぶ				
今後の展望と教区への要望	各ブロックに2組やる実施が適当と考える。				

所長	次長	駐在	扱者

提出締切2023年5月15日(月)必着

2022年度 九州教区 三潁組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性間法会 <input type="checkbox"/> その他（
	具体的内容と今後の展望 ・新型コロナウイルス対策 ・新組の予算編成、活動費をどう集めるか
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 19 カ寺 / 組・地域単位： 0 カ所
	組内の同朋の会以外の間法会 お講： 6 カ所 / 婦人会： 8 カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input checked="" type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど）
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： 7 カ寺 / 組・地域単位： 0 カ所
	子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業
組門徒会	講師： 組内若手僧侶（50才未満） / 組門徒会本廟奉仕： ① ・ 無 使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：
	推進講座 実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： 研修会、会場と講師の選定 / 参加人数： 21 名 構成： <input type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） テーマと同じ

提出締切2023年5月15日(月)必着

2022年度九州教区 三潯 組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 下川 智太



事業名		① 組門徒会員研修		実施	有・無
期日	2022年11月8日(土) 2023年5月18日(土)	会場	覚了寺・西教寺・浄光寺		
講師・提言者	大城 雄 等	参加人数	合計107名 (会員:92名/寺族:15名/スタッフ:名)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 組内若手僧侶による法話				
今後の展望と教区への要望					
事業名		② 組同朋総会		実施	有・無
期日	2022年9月28日(水)	会場	金蓮寺		
講師・提言者		参加人数	合計21名 門徒(男:4女:1) 寺族(男:12女:4) その他(男: 女:)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 各研修会の会場と講師の選定				
今後の展望と教区への要望					
事業名		③ 育成員研修		実施	有・無
期日	2023年5月11日(木)	会場	則善寺		
講師・提言者	三島 清圓 師	参加人数	合計15名 (参加寺院4ヶカ寺)		
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 僧侶として法話に臨むにあたり、如何様に法話をすればいいか				
今後の展望と教区への要望					

三 済 組

提出締切 2023年5月15日 (月) 必着

事業名		④ 青少年教化事業		実施	有・無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加者: 名 スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望					
事業名		⑤ 解放研修		実施	有・無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望					
事業名		⑥ 女性研修会		実施	有・無
期 日	2022 年 11 月 21 日 (明) 2023 (4月17(日) 24(日))	会 場	則善寺・福法寺・正覚寺		
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺) 大願寺		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 11/21 木城恵利子 ひとり芝居「むつれしずのお軽」 4/17-21 青木 玲 「私たちのこころのま」ところ				
今後の展望と教区への要望	10/12 (水) 横田亮雄 「ハンセン病内題から学ぶ」				

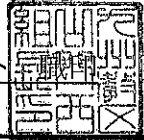
所長	次長	駐在	扱者

<p>組の課題と展望</p>	<p>課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>具体的内容と今後の展望 <u>本年度は、コロナ禍の中も「親鸞教室(巡回)」「因参(巡回)」「真宗入門講座(巡回)」「住職・寺族研修」「安居」「花子つり」「女生研修会」(体験型)など多くの研修会を組むことができた。</u></p>
<p>同朋の会</p>	<p>組内の同朋の会結成状況 寺院単位：<u>28</u>カ寺 / 組・地域単位：<u>カ所</u> 組内の同朋の会以外の聞法会 お講：<u>カ所</u> / 婦人会：<u>カ所</u> 寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 <u>組内の同朋の会を把握できていないので、調べる必要がある。(具体的に)</u></p>
<p>青少年教化</p>	<p>組の青少幼年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） <u>山門西組主催「はな子つり」は実施。</u></p> <p>組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位：<u>カ所</u> / 組・地域単位：<u>カ所</u> 子ども会の課題と傾向 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input checked="" type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 <u>組内の行事として「はな子つり」をしつづける。少子化のためにも、コロナ禍は子どもが集りにくいから、本格的に実施できている。</u></p>
<p>組門徒会</p>	<p>講師：<u>年内実施も考えているが今のところ未定</u> / 組門徒会本廟奉仕：<u>有</u>・無 使用テキスト：<input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：</p>
<p>推進講座</p>	<p>実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input checked="" type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし</p>
<p>組同朋総会</p>	<p>協議テーマ：<u>行事の中間報告</u> / 参加人数：<u>45</u>名 構成：<input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input checked="" type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） <u>本年度より犬糞供養の実施方法も大きく変更しているので、協力体制の取り方や、その他教化のあり方を検討する</u></p>

2022年度九州教区 山門西 組教化事業報告書

組長(組教化委員長)

石崎晃正



事業名	① 組門徒会員研修		実施	(有)・無
期 日	2022年9月8日(木)	会 場	因福寺	
講師・提言者	九州教務所 大江則成 張 他2名	参加人数	合計18名 (会員:18名/寺族:10名/スタッフ:2名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) テーマ「南無阿彌陀仏人と生きたことの意味をたずねて」 サブテーマ「宗祖の教えと門徒会の使命」			
今後の展望と教区への要望	コロナ禍で、秋の研修が制限されているので、今後は状況を見ながら増やしていきたい。			
事業名	② 組同朋総会		実施	(有)・無
期 日	2023年1月19日(木)	会 場	柳川市民文化会館 イベントホール	
講師・提言者	新執行部 門徒会長	参加人数	合計45名 門徒(男17女10) 寺族(男16女2) その他(男: 女:)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ○新執行部の教化体制・方針。今後の大衆供養の方針 ○団体参拝へ向けた「親鸞教室」の内容と教化。			
今後の展望と教区への要望	同朋総会では、各部内の中継報告の他、大衆供養の持続を検討しながら、今後の組の行事教化活動の再検討が必要			
事業名	③ 育成員研修		実施	(有)・無
期 日	2023年6月8日(木)	会 場	宗極寺	
講師・提言者	九州大谷短期大学 学長 三明智彰 郎	参加人数	合計 名 (参加寺院 20カ寺) (予定)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 課題「浄土真宗の教い」昨年度より連続の組安居に三明智先生を招き、研修を深める。住職に依りては寺に身を置く坊守若手にも広く語る研修である。			
今後の展望と教区への要望	別日に住職・寺族研修をし、三島清圓師にも講義を依頼しながら、これから内容も含め、日程等の検討が必要である。			

事業名	④ 青少年教化事業		実施	(有) ・ 無
期 日	2023年4月8日 (土)	会 場	西覚寺・川頂光寺	
講師・提言者	西覚寺住職・組長	参加人数	合計48名 (参加者19名 スタッフ29名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 組はなまつり：白象引き(川頂光寺→西覚寺) 花まつりの説明・意義とお勧め 甘茶かけ・屋外ゲーム(宝おかし輪投げ、ボウリング、ストラックアウト)紙芝居			
今後の展望と教区への要望	コロナ禍にもがいらす、昨年度より再開し、参加者は少ないだが本格的にはなまつりと厳修できた。少子化により、今後も参加者の減少が懸念されることと、参加者が会所門信徒に偏りからのが課題として残っている。			
事業名	⑤ 解放研修		実施	有 ・ (無)
期 日	年 月 日 ()	会 場		
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) コロナ禍の中、さらに行事錯綜、団体参拝に向けての親鸞教室等、組内では実施できてない。次年度より学習教材「あはれにへ」～安穏なる世をむして～の研修会を定めている。			
今後の展望と教区への要望	↓組内の研修としては住職に任せ、寺に身を置く人々に向けて研修会と呼びかけることにしている			
事業名	⑥ 女性研修会		実施	(有) ・ 無
期 日	2023年5月17日 (水)	会 場	真勝寺	
講師・提言者	菊池修氏・天年堂	参加人数	合計50名 (参加寺院22カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 莊嚴のお話と掛香作り体験			
今後の展望と教区への要望	聞くだけの研修会だけでなく、体験型の研修会も取り入れることにより、今後は若い層の参加へとつなげていきたい。			

所長	次長	駐在	扱者

2022年度 九州教区 山門東組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input checked="" type="checkbox"/> その他（真宗入門講座）
	具体的内容と今後の展望 誕生850年立教開宗800年慶讃法要に当組は合計90人ほど上山した。 上山した方々のフォローアップ事業を入門講座として開催予定である
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位：5カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： カ所 / 婦人会： カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 組として2月、5月、7月に地区別に実施。
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 仏教子供会
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input checked="" type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 当組は保育園を運営している寺院多く、保育園のOB達を中心とした子供会を行う。 内容は九州大谷短期大学において、モノづくり、レクリエーション等。
組門徒会	講師：吉元 信暁師(九州大谷短期大学教授) / 組門徒会本廟奉仕：有・ <input type="checkbox"/> 無
	使用テキスト： <input checked="" type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：組門徒会テキストをとおして、『正信偈』を学ぶ。『正信偈』お勤め練習
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input checked="" type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input checked="" type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ：2021年度事業報告、反省及び2022年度事業計画について／参加人数：19名
	構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者
	協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 各部門の反省点及び今後の課題の共有

※枠内に収まらない場合は、裏面にご記入ください。

2022年度九州教区 山門東 組教化事業報告書

組 長 (組教化委員長) 西牟田 弘文 職印

事業名		① 組門徒会員研修		実施	有 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 <input type="checkbox"/>
期 日	2022年11月7日(月) 2023年3月6日(月)	会 場	明浄寺・徳圓寺		
講師・提言者	吉元 信暁氏	参加人数	合計 名 (会員: 名/寺族: 名/スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 今期の組門徒会員研修は、『正信偈』について重点的に学ぶことが確認されている。九州大谷短期大学より吉元信暁氏に出講いただき、学んだ。また、組内住職により、『正信偈』のお勤めの練習を行った。				
今後の展望と教区への要望	2024年3月組門徒会研修において次年度の計画を立てる。				
事業名		② 組同朋総会		実施	有 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 <input type="checkbox"/>
期 日	2022年8月26日(金)	会 場	妙光寺		
講師・提言者		参加人数	合計19名 門徒(男:1女:2) 寺族(男13:女:3)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 2021年度事業報告及び2022年度事業計画				
今後の展望と教区への要望					
事業名		③ 育成員研修		実施	有 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 <input type="checkbox"/>
期 日	2023年5月21日(日)	会 場	正覚寺		
講師・提言者	西田 昌矢氏	参加人数	合計22名		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 山門東組育成員を対象として、本年度は西日本新聞朝倉支局長の西田昌矢氏に出講いただき、部落問題、人権問題に学んだ。 本研修は、山門東組だけではなく、山門西組にも声掛けをした。				
今後の展望と教区への要望					

事業名		④ 青少年教化事業		実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有	無
期 日	2023年6月10日(土)	会 場	九州大谷短期大学			
講師・提言者		参加人数	合計38名 (参加者:30名 スタッフ:8名)			
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) コロナ禍により3年間中止していた、仏教子供会を本年は6月10日に開催予定である。本年は九州大谷短期大学において、学生と一緒に織物工場ですたはぎレを使い、オリジナルバックの作製の他、大学のグラウンドや体育館でレクレーションを予定している。					
今後の展望と教区への要望	今後の仏教子供会は、組内寺院で親子参加型として開催予定。					

事業名		⑤ 解放研修		実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有	無
期 日	2023年3月11日(土)	会 場	泰仙寺			
講師・提言者	木屋 行深氏(光善寺)	参加人数	合計19名 (参加寺院19カ寺)			
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 靖国問題について、光善寺住職に出講いただき学んだ。					
今後の展望と教区への要望						

事業名		⑥ 女性研修会		実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有	無
期 日	2023年6月27日(火)	会 場	正覚寺			
講師・提言者	九州大谷シアタープロジェクト	参加人数				
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) コロナ禍で中止していた女性研修会を3年ぶりに開催。2022年度は親鸞の劇を通して宗祖の生涯を学ぶ。					
今後の展望と教区への要望						

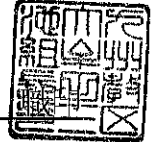
所 長	次 長	駐 在	扱 者

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input checked="" type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望 組内の育成員が講師を担い、法話を行う「育成員によるリレー法話感話」を組の基軸として進めていく
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： カ所 / 婦人会： カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input checked="" type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 大衆供養—大牟田ブロック講師：波佐谷見正氏 三池ブロック講師：なし 同朋大会—講師：旧久留米教区内住職・若院・ご門徒。テーマ「私と真宗」 公開講座—講師：島潤二氏 テーマ「生まれた意義と生きる喜びを見つけよう」
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど）講師：石橋一樹氏 子どもとご家庭に「お寺」で体験学習（ゲーム、紙芝居、サイエンスショー）などを通して家族の時間を考えていく
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業
組門徒会	講師：組内育成員 / 組門徒会本廟奉仕：有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：組内育成委員を講師に「真宗門徒の生活」をテーマとしてリレー法話感話を重点施策としている。
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ：組内各事業の予算報告、これからの事業の展開について / 参加人数： 名
	構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者
	協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 組内各教化事業、親鸞聖人慶讃法要参拝事業、組予算報告・承認

提出締切2023年5月15日(月)必着

2022年度九州教区大牟田三池組 組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 深谷 尊仁



事業名 ① 組門徒会員研修			実施	有・無
期日	2022年9月28日(水) 2023年2月22日(水)	会場	明願寺 明正寺	
講師・提言者	武宮公信・塚壽道洋・塚崎拓也・藤津宗 深谷尊仁・林田真貴子・木下真宜	参加人数	合計58名 合計54名 (会員: 名/寺族: 名/スタッフ: 名)	
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 組内育成員を講師に「真宗門徒の生活」をテーマとして「育成員(お寺の方たち)のリレー法話」を実施。 生まれた意義と生きる喜びを見つけようをテーマにご門徒、また一般の方を対象に大牟田文化会館にて2回の公開講座を実施。			
今後の展望と教区への要望	新組合併に伴い、育成員・組門徒会の交流を図り「リレー法話」を手掛かりとして、僧俗ともに緊密に連携しながら、聞法の場を増やしていきたい			
事業名 ② 組同朋総会			実施	有・無
期日	2022年8月31日(水)	会場	大牟田文化会館	
講師・提言者		参加人数	合計 名 門徒(男: 女:) 寺族(男: 女:) その他(男: 女:)	
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 今回は組会・所長巡回に併せて行われた。寺族・門徒から組織された各部門が集まりそれぞれの事業の活動報告や決算、次年度の計画等を提示し、それらについて参加者に意見を求めた。			
今後の展望と教区への要望	いよいよコロナに対する意識も変わりつつある中、これからも僧俗一体で大牟田三池組を形作れるよう取り組んでいきたい。			
事業名 ③ 育成員研修			実施	有・無
期日	2022年11月7日(火) 2023年2月7日(火) 2023年4月2日(金)	会場	明正寺	
講師・提言者	大江 憲成 氏	参加人数	合計 名 11/7 24名 17ヶ寺 (参加寺院 力寺) 2/6 23名 17ヶ寺 4/21 19名 14ヶ寺	
内容	(テーマ・講師・テキストなど) 「宗祖としての親鸞聖人に会う」をテーマに浄土論註の学習会を行う。 2022.11.7 「荘厳心業功德成就」実施 2023.2.7 「荘厳大衆功德成就」実施 2023.4.21 「荘厳上首功德成就」実施			
今後の展望と教区への要望	都合により開催時期の変更があったので、今後安定した開催を目指していきたい。			

事業名		④ 青少幼年教化事業		実施	有・無
期 日	2023年 6月 10日 (土)	会 場	明正寺		
講師・提言者	九州サイエンスラボ代表 石橋 一樹 氏	参加人数	合計 名 (参加者: 名 スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 「お寺であそぼ～」をテーマにお寺で親子で楽しめるサイエンスショーと実験教室を行う。 (対象: 3歳～小学6年生までのお子さんとその家族)				
今後の展望と教区への要望					
事業名		⑤ 解放研修		実施	④・無
期 日	2023年 2月 15日 (水)	会 場	明願寺		
講師・提言者	横田 亮雄 氏	参加人数	合計 19名 (参加寺院 14カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 横田氏を講師に迎え、私たちの身近な感覚・常識・意識に潜む差別性についてご指摘をいただき、その後班ごとに分かれて感じたことを皆で語り合う座談会を開き、班ごとの意見を発表し、再度その意見を受けて講師にお話をいただいた。				
今後の展望と教区への要望	これからも解放関係の諸問題について僧俗ともに考える場を作り出していきたい。				
事業名		⑥ 女性研修会		実施	④・無
期 日	2022年 11月 9日 (水)	会 場	浄泉寺		
講師・提言者	九州大谷シアタープロジェクト 大城 清 氏	参加人数	合計 66名 (参加寺院 13カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ○照明演出により効果的で臨場感あふれる、ひとり芝居「むつれじまのお軽」の観劇、その後大城氏より、解説・法話をいただいた。 ○他には小田朋隆氏を講師に迎えテキスト「真宗を学ぶ」を用いて学習会を2回実施、総会、大谷会館清掃奉仕、輪読会を大牟田・三池それぞれブロックごとに5回づつ行った。				
今後の展望と教区への要望	坊守会主体の活動ではあるが、組改編やコロナ感染予防等による状況下において女性門徒の方々との研修会は、大事な真宗聞法の場であると考えます。				

所 長	次 長	駐 在	扱 者

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input checked="" type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望 ・組同朋総会では、慶讃法要を受けての取り組みについて検討した。特に団体参拝が3月25日の初日参拝という事もあって、万全の準備を心がけた。 ・コロナ感染対策のために、中止や延期になった事業が多数に上った。今年度実施できなかった事業に関しては、引き続き来年度に実施したい。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 10カ寺 / 組・地域単位： 0カ所 組内の同朋の会以外の聞法会 お講： 0カ所 / 婦人会： 1カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 ・唐津ブロック同朋の会、伊万里ブロック推進員の集い、女性研修会
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 該当なし
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 ・該当なし
組門徒会	講師：第1回大江則成師・第2回渋谷行成師 / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無
	使用テキスト： <input checked="" type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：門徒会の存在意義とその責務について
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ：組合併後の事業計について / 参加人数： 12名
	構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input checked="" type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input checked="" type="checkbox"/> 推進員 <input type="checkbox"/> 組の役職者
	協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） ・2021年度事業報告、決算報告 ・2022年度事業計画、予算 ・唐津組合併後の事業計画について、団体参拝に向けた取り組みについて

2022年度九州教区 唐津 組教化事業報告書



組長(組教化委員長) 井上 祐海

事業名	1 組門徒会員研修		実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
期 日	2022年 9月 2日 (金) 2023年 5月 18日 (木)	会 場	本勝寺 大福寺	
講師・提言者	大江則成師・渋谷行成 師	参加人数	合計 28名 (会員:20名/寺族:8名/スタッフ:0名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ・第1回研修会を、2022年9月2日(金)大江則成師よりご法話をいただいた。 ・第2回研修会を、上記日程で計画している。内容は、テキスト「真宗の教えと宗門の歩み」を中心に、門徒会の存在意義とその責務についてもお話していただく予定にしている。 ・同時にアンケートの実施も予定している。			
今後の展望と教区への要望	・昨年度までは、コロナの感染拡大等もあって計画通りの実施ができなかっただけでなく、門徒会員の存在意義や勤めについても十分に理解できないままになっていた。今年度は駐在教導さん方の協力をいただき1年遅れのスタートが切れた気がする。来年度は更に研修会を充実させたい。			
事業名	2 組同朋総会		実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
期 日	2022年 8月 23日 (月)	会 場	淨順寺	
講師・提言者	淨順寺 井上祐海	参加人数	合計 12名 門徒(男:3女:2)寺族(男:5女:2) その他(男: 女:)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ・2021年度唐津組事業報告、決算報告 ・2022年度唐津組事業計画、予算計画 ・教化テーマと重点施策の具体的な方向性について ・慶讃法要団体参拝に向けた取り組みについて			
今後の展望と教区への要望	・コロナ感染症対策の緩和により、これまでの3年間にわたって縮小・中止してきた学びの場の回復を課題として取り組んでいきたい。 ・重点施策の一つであった慶讃法要団体参拝が無事に終了し、同朋の会推進講座に向けた準備を進めていきたい。			
事業名	3 育成員研修		実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
期 日	2022年 8月 26日(金) 2022年 11月 16日(水) 2023年 2月 17日(金) 2023年 5月 24日(金)(予定)	会 場	8/26 本勝寺、11/16 徳隣寺、 2/17 行因寺、5/24 安浄寺(予定)	
講師・提言者	長専寺 中島 元信 師	参加人数	合計 11名 (参加寺院 9カ寺)	
内 容	唐津ブロック声明講習会 8/26 伽陀(先請弥陀、萬行之中)、正信偈真四句目下 11/16 伽陀(先請弥陀、萬行之中)、正信偈真四句目下 2/17 伽陀(先請弥陀、萬行之中)、文類偈真四句目下 5/24 伽陀(先請弥陀、萬行之中)、文類偈真四句目下(善導独明以降)(予定)			
今後の展望と教区への要望	・コロナの状況を鑑みつつ、今年度は感染対策を徹底しながら声明講習会を実施した。 ・毎回伽陀の発声と、報恩講勤行の研鑽を重ねた。ブロックとしての勤行の統一性と、一人一人の向上を目指し、今後も講師の指導を仰ぎつつ継続的に学んでいきたい。			

提出締切 2023年5月15日 (月) 必着

事業名		4 青少年教化事業		実施	有・無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加者: 名 スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望					
事業名		5 解放研修		実施	有・無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望					
事業名		6 女性研修会		実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
期 日	2022年10月25日 (火) 2023年4月21日 (金)	会 場		大福寺 法徳寺	
講師・提言者	唐津組 井上 祐海 師 長崎組 相良 晴美 師	参加人数	合計 32名 (参加寺院 4カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ・第1回研修会は「生活の中で仏法を」をテーマにご法話いただいた。 ・第2回研修会は「お内仏と私」をテーマにご法話いただいた。				
今後の展望と教区への要望	・今年度もコロナの様子をうかがいながら何とか2回の研修会を実施できた。しかし、午前中だけの研修会で、「折角ご法話いただいた内容や了解を話し合う場があれば更に満足できるのに。」との声も聞かれた。来年度は更に充実したものにしていきたい。				

所 長	次 長	駐 在	扱 者

2022年度 九州教区 長崎 組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ <i>組としてまとまりが旧組のままで3ブロック制</i> ）
	具体的内容と今後の展望 同朋の会推進講座は組内3ブロックが順次毎年開催としていくが、予算的に厳しいものがある。 同朋総会はあまり意義が見いだせない。各寺寺業計画への積極的参加を図ることが大切。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位：把握せず / 組・地域単位：把握せず
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講：把握せず / 婦人会：組内全ヶ寺
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 講座修了者の研修会
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 日曜学校支援スタッフ派遣、グッズ貸し出し等児童連盟事業、児童大会
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位：把握せず / 組・地域単位：無し
	子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ <i>長期休暇中は開催し易いが、定期に行おうかキッズが便利</i> ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 子ども・中高生奉仕団、同朋ジュニア大会等本山事業、組内の3ブロックで行う児童大会
組門徒会	講師：大江則成 / 組門徒会本廟奉仕：有・無
	使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：慶讃法要テーマに学ぶ
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ：2023年度は未開催 / 参加
	人数： 名
	構成： <input type="checkbox"/> 住職 <input type="checkbox"/> 坊守 <input type="checkbox"/> 寺族 <input type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 僧俗が共に学ぶことを前提とする研修を増やすことで互いを理解し合う場とする。故に組同朋総会は開催しない。

2022年度九州教区 長崎組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 松岡 憲了



事業名		① 組門徒会員研修		実施	有・無
期 日	2023年5月10日(水)	会 場	佐世保別院		
講師・提言者	大江 則成・松岡 憲了	参加人数	合計40名 (会員:28名/寺族:12名/スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ・長崎組門徒会研修 慶讃テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」の確かめ				
今後の展望と教区への要望	引き続き、同朋会運動のねがいに応じた活動の在り方を模索していく。				
事業名		② 組同朋総会		実施	有・無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 門徒(男: 女:) 寺族(男: 女:) その他(男: 女:)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ・長崎組同朋総会 新型コロナウイルス感染状況下で開催を模索したが、今年度の開催は断念。				
今後の展望と教区への要望	参加希望者が多数の場合の会場の確保が課題。				
事業名		③ 育成員研修		実施	有・無
期 日	2023年6月14日(水)～ 2023年6月16日(金)	会 場	佐世保別院		
講師・提言者	加来 雄之	参加人数	合計51名 (参加寺院35カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ・長崎エリア安居 立教開宗に学ぶ—『教行信証』後序を通して— 講義および攻究				
今後の展望と教区への要望	・来年度より教区助成金打ち切りに伴い、長崎組独自で予算化し開催継続の予定であるが、開催当初からの統治独自の伝統や例年の参加人数を鑑み、引き続き教区助成費の交付、教師陞補対象事業の認定を要望したい。 ・今後は組内僧侶を対象とした聖教学習会を新たに立ち上げ予定。				
事業名		④ 青少幼年教化事業		実施	有・無

提出締切 2023年5月15日(月) 必着

期 日	2023年2月23日 (木)	会 場	しんらん交流館
講師・提言者	長崎児童教化連盟有志	参加人数	合計15名 (参加者:10名 スタッフ:5名)
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ・長崎 寺族子弟の集い in 京都 在京子弟を対象に帰崎時に、安心してつながっていけるようにとの願いからの取組み。 それぞれ自己紹介の後、九州教区のことや長崎のお寺の紹介、長崎組の取組みを説明。 懇親を深めた。 https://jodo-shinshu.info/2023/02/24/37165/		
今後の展望と教区への要望	・長崎組所属寺院では継職による若返りが進む中、若手僧侶不足が喫緊の課題であるが、今回の事業を通して組内僧侶の縦と横の関係を構築しなおすきっかけとなった。今後は、宗会時の議員後援会等の機会に組として開催を継続予定。 ・コロナ下において YouTube チャンネルの開設など、積極的に教化活動にとりくんだ長崎仏教青年連盟への補助金の継続を要望。(長崎仏青チャンネル 登録者 1310 人・動画 5 本作製・計 12 万回再生)		

事業名	⑤ 解放研修		実施	有・無
期 日	毎月9日	会 場	東本願寺長崎教会	
講師・提言者	組内有教師	参加人数	平均合計15～20名	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ・非核非戦定例法要 東本願寺長崎教会内の非核非戦の碑前勤行後、本堂にて勤行・法話・茶話会。 出仕・スタッフ・掛役は組内僧侶・門徒会員。			
今後の展望と教区への要望	・2025年に迎える被爆80周年に向けての準備委員会の立ち上げおよびこれまでの歩みを振り返ることを含めた非核非戦に関する育成員学習を計画。 ・教区解放運動推進協議会との連携が課題。特に8月9日の法要における諸役分担等。			

事業名	⑥ 女性研修会		実施	有・無
期 日	2023年4月26日(水)	会 場	佐世保別院	
講師・提言者	長谷山 法雄	参加人数	合計89名 (参加寺院32カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ・長崎組女性門徒の会研修会 今季テーマ「俱会一処—共に出遭う世界—本当に大切なものは何ですか—」に沿って、勤行・講義・班別座談			
今後の展望と教区への要望	参加希望者が多数の場合の会場の確保が課題。			

所 長	次 長	駐 在	扱 者

2022年度 九州教区 熊本中 組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（)
	具体的内容と今後の展望 若住職の会は充実しており、その若手がスタッフとなり組の子ども会を運営し、しいては各寺の子ども会を運営して行ってほしいが、現状は花まつりの稚児を集める程度で精一杯である。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： カ所 / 婦人会： カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業
青少年教化	組の青少幼年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） ミニバレー大会及び聞法会
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（)
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業
組門徒会	講師： 信國眞一教務所長 / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	使用テキスト： <input checked="" type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項： 組門徒会の役割について
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input checked="" type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： 帰依三宝 お内仏のある生活 / 参加人数： 名
	構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input checked="" type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者
	協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 6/30 に実施予定 エリア事業の移行期間終了に伴い、組に事業を吸収できないか検討予定。

2022年度九州教区 熊本中 組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 城生 信隆



事業名			実施	有・無
① 組門徒会員研修				
期 日	2022年11月29日(火)	会 場	熊本教務支所	
講師・提言者		参加人数	合計28名 (会員:16名/寺族:8名/スタッフ:4名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 講師:信國 眞一 九州教務所長 テーマ:真宗門徒の組織 ~ 真宗門徒の願いと役割 ~ *研修会終了後、総会、引き続き役員による懇談会			
今後の展望と教区への要望	組門徒会員を送りださない寺院が多数あり。			
事業名			実施	予定 有・無
② 組同朋総会				
期 日	2023年6月30日(金)	会 場	熊本教務支所	
講師・提言者	講師:城生 信隆 組長	参加人数	合計39名 門徒(男: 女:) 寺族(男: 女:) その他(男: 女:)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) テーマ:帰依三宝 お内仏のある生活 *終了後、同朋会議開催予定			
今後の展望と教区への要望				
事業名			実施	有・無
③ 育成員研修				
期 日	2022年12月14日(水)	会 場	熊本教務支所	
講師・提言者	麻生 孝祥 師(准堂衆)	参加人数	合計11名 (参加寺院7カ寺)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 装束の依用について 七條袈裟の着用・畳み方・作法 *若院も対象			
今後の展望と教区への要望				

提出締切2023年5月15日(月)必着

事業名		④ 青少年教化事業		実施	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
期 日	2022年7月24日 (日)	会 場	熊本中組 明光寺(山都町万坂)ほか		
講師・提言者	城生 信隆 組長	参加人数	合計 64 名 (参加者:64 名 スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 「お内仏のお給仕と心得」 *聞法会終了後、午後から「寺院対抗ミニバレー大会」				
今後の展望と教区への要望					
事業名		⑤ 解放研修		実施	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
期 日	2023年4月25日(水) ~26日(木)	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 7 名 (参加寺院 7 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ハンセン病問題 全国交流大会に組解放研修として参加。				
今後の展望と教区への要望					
事業名		⑥ 女性研修会		実施	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無
期 日	2022年10月20日 ()	会 場	熊本中組 延隆寺(山都町城平)		
講師・提言者	鈴木 君代 師 (元参拝接待所次長)	参加人数	合計 39 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) テーマ:親鸞聖人の常の仰せ 内 容:弾き語り				
今後の展望と教区への要望					

所 長	次 長	駐 在	扱 者

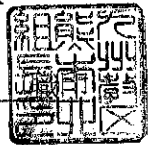
2022年度 九州教区 熊本北 組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input checked="" type="checkbox"/> その他（新しい組における教化事業）
	具体的内容と今後の展望 九州教区となり、組教化事業やエリア事業など様々に変わっているが、それらのことに対応しきれない。新教区、新組の課題の山積している
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 6カ寺 / 組・地域単位： カ所 組内の同朋の会以外の聞法会 お講： 5カ所 / 婦人会： 5カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 真宗生活講座と題し、生活の中に念仏の教えがあることを確認している。
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 専福寺マリンエ（小中学生から70名の参加）
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： 1カ寺 / 組・地域単位： カ所 子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input checked="" type="checkbox"/> その他（継続的な参加と実施）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業
組門徒会	講師： 竹下秀寛 師 / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項： 声明講習
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input checked="" type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： 教区の現状と組の教化事業について / 参加人数： 名 構成： <input type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input checked="" type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input checked="" type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者
	協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 教区に指定された教化事業をどのように組として実施していくのか。

提出締切2023年5月15日(月)必着

2022年度九州教区 熊本北 組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 蓮田善英



事業名		① 組門徒会員研修		実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2023年5月15日(月)	会 場	往相寺		
講師・提言者	竹下秀寛師	参加人数	合計22名 (会員:15名/寺族:7名/スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 正信偈(草四句目下)の声明講習会				
今後の展望と教区への要望					
事業名		② 組同朋総会		実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2023年6月26日(月)	会 場	往相寺		
講師・提言者	蓮田善英師	参加人数	合計 名 門徒(男: 女:) 寺族(男: 女:) その他(男: 女:)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 教区の現状と組の教化事業について				
今後の展望と教区への要望					
事業名		③ 育成員研修		実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2023年3月9日(木)	会 場	専福寺		
講師・提言者	福鳥龍徳師	参加人数	合計24名 (参加寺院 8 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 慶讃法要への団体参拝を控え、法要の意義や親鸞聖人の生涯、念仏の教えを確認した。				
今後の展望と教区への要望					

提出締切2023年5月15日(月)必着

事業名		④ 青少年教化事業		実施	有・無
期 日	2023年3月25日(土)	会 場	専福寺		
講師・提言者	内古閑 信暁 師	参加人数	合計200名 (参加者:160名 スタッフ:40名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 花まつり、お勤め、マルシェを実施。 小・中学生70名程の参加。				
今後の展望と教区への要望					

事業名		⑤ 解放研修		実施	有・無
期 日	2023年3月8日(水)	会 場	崇岸寺		
講師・提言者	福田了樹 師	参加人数	合計12名 (参加寺院8カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 病と差別				
今後の展望と教区への要望					

事業名		⑥ 女性研修会		実施	有・無
期 日	2023年6月7日(水)	会 場	崇岸寺		
講師・提言者	福田了樹 師	参加人数	合計7名 (参加寺院7カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ハンセン病問題の全国大会を終え、その内容などをお話しした。				
今後の展望と教区への要望					

所 長	次 長	駐 在	扱 者

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望 組の合併に伴う旧組の温度差・問題、 地理的問題。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所 組内の同朋の会以外の聞法会 お講： / 〇カ所 / 婦人会： カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 細朋大会
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど）
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業
組門徒会	講師： 竹下 秀寛 / 組門徒会本廟奉仕： 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	使用テキスト： <input checked="" type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています。―― <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input checked="" type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： 各団体の教化活動、推進員講座など / 参加人数： 29名 構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input checked="" type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者
	協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 推進員講座への参加の呼びかけの仕方を変更していく

※枠内に収まらない場合は、裏面にご記入ください。

2022年度九州教区 熊本南 組教化事業報告書

組長(組教化委員長) 山下昌信



事業名		① 組門徒会員研修		実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2022年8月29日(月)	会 場	八代ハーモニーホール		
講師・提言者	山下 秀覚	参加人数	合計20名 (会員:42名/寺族:8名/スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 真実の教えと宗門の歩み				
今後の展望と教区への要望					
事業名		② 組同朋総会		実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2022年8月18日(木)	会 場	林見寺		
講師・提言者	組長	参加人数	合計19名 門徒(男:2女:1) 寺族(男:11女:3) その他(男:1女:1)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 各団体への活動、南組としての歩み 合同研修会について				
今後の展望と教区への要望					
事業名		③ 育成員研修		実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
期 日	2023年6月7日(水)	会 場	正本寺		
講師・提言者	山下 秀覚	参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) お肉の給仕等(予定)				
今後の展望と教区への要望					

提出締切2023年5月15日(月)必着

事業名		④ 青少年教化事業		実施	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加者: 名 スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望					
事業名		⑤ 解放研修		実施	<input checked="" type="radio"/> 有・無
期 日	2023年 6 月 17 日 (水)	会 場	正本寺		
講師・提言者	橋本 英 伸	参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 是海陀羅について				
今後の展望と教区への要望					
事業名		⑥ 女性研修会		実施	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望					

所長	次長	駐在	扱者

2022年度 九州教区 熊本東 組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望 「いよいよ今年度で九州教区への移行期間が終了する中、「組の教化の中心」という方針が教区施策としてもなかなか具体相が 見えていない。特に熊本は別院も教務所もない地域になり、教区と組の連携により重要になってくる。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講： カ所 / 婦人会： カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input checked="" type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業
青少年教化	組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） ○ 青壮年のつどい ○ 中高生のつどい ○ 青少年教化スタッフ研修
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： カ寺 / 組・地域単位： カ所
	子ども会の課題と傾向 <input checked="" type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input checked="" type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input checked="" type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業
組門徒会	講師： 武井 弥弘氏（九州大谷短大 副学長） / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ (無)
	使用テキスト： <input checked="" type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項： 年度内2回。第2回聞法会は廣護法要前であった為、テーマも廣護法要テーマについて
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし(次年度準備)
組同朋総会	協議テーマ： 熊本会館・組事業について / 参加人数： 28名
	構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input checked="" type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input checked="" type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者
	協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） ・ 熊本会館事業については今年度まで ① 報恩講 ② 会館定例奉仕 ③ 熊本地震追弔法要の三事業を行なうが、次年度以降は教区からの予算措置もなくなるなどの確認。 ・ それに伴い、組事業についても今後の展開が課題である。

※枠内に収まらない場合は、裏面にご記入ください。

2022年度九州教区 熊本東 組教化事業報告書

組長 (組教化委員長) 保々眞量



事業名		① 組門徒会員研修		実施	有 ・ 無
期 日	① 2022年11月7日 (月) ② 2023年2月21日 (火)	会 場		① 光行寺 ② 江善寺	
講師・提言者	武井弥弘氏 (九州大谷短大副学長)	参加人数		① 合計 32名 (会員: 20名/寺族: 12名) ② 合計 34名 (会員: 22名/寺族: 12名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ① 「真宗同朋会運動とは」 ② 「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」				
今後の展望と教区への要望	会員の高齢化が進み、過疎化の中で若い方や新しい門徒をどう広げていけるか、教区にも一緒に考えていただきたい。				
事業名		② 組同朋総会		実施	有 ・ 無
期 日	2022年8月19日 (金)	会 場		サンクラウン大阿蘇	
講師・提言者	組長	参加人数		合計 28名 門徒 (12名) 寺族 (16名)	
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ● 東本願寺熊本会館事業についての計画 ● 組教化事業について ● 「宗祖親鸞聖人御誕生 850年・立教開宗 800年慶讃法要」団体参拝についての計画と意見聞き取り				
今後の展望と教区への要望	<ul style="list-style-type: none"> ● 九州教区改編の際、「教化の主体は組で」ということであったが、まだ教区の位置づけがはっきりしない中、組教化については合併前の事業を踏襲する形で行っている。熊本教区がなくなった今、教区が地理的にも精神的にも遠く、他の組寺院との交流が激減し、僧侶の学びの場が薄くなっているように感じる。特に熊本は別院も教務所でもないため、教区が外向く学びの場（特に僧侶を対象）を作り出していただきたい。 ● 教区役職者が忙しく、組の活動に出席できないことが多い。教区の会議なども組との日程調整が必要だと思う。 				

事業名		③ 育成員研修		実施	①・無
期 日	2022年11月24日 (木)	会 場	法輪寺		
講師・提言者	深溝暁氏	参加人数	合計 13名 (参加寺院 11カ寺)		
内 容	<p>(テーマ・講師・テキストなど)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 育成員研修について 定例聞法(学習)を年間8回開催し、テキストを使用し発題を中心に行い共同教化の場としている。また、テーマに即して講師を依頼し出講いただきました。 ● テーマ・テキストについて、 2023年、「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」のご正當の年度をお迎えし、讃仰の一年として育成員を中心とした聞法の場とした。慶讃テーマ【南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう】であるが、私たちはコロナ、災害、隣国による軍事侵攻といった自然や環境破壊そして人間破壊と云う事態に直面している、いま真宗お念仏の教えをとおして「人と生まれたことの意味」を問いたずねた。 テキストについて、慶讃法要に向けての一年として昨年度に引続き、『親鸞 生涯と教え』、副読本は『宗祖親鸞聖人』、『ブツダと親鸞』等を使用し聞法会としました。 ● 講師について 上記をふまえ、テキスト『親鸞 生涯と教え』、副読本は『宗祖親鸞聖人』より、「法難、念仏弾圧」を中心とした。差別問題を生活の中、課題とされ教師修練にも関わられている深溝 暁先生(久留米、源正寺住職)に出講をお願いした。 				
今後の展望と教区への要望	<ul style="list-style-type: none"> ● 新教区・組となり、行財政改革がなされる中、「組を基軸とした教化」、新教区移行期間も今年度で終了ですが、その方向性、内容を早期に示して頂きたい。組で対応するには時間が必要です。大きな変更には時間をかけて推進頂きたい。 ● 経費について、今後も同様の助成をして頂けると、教化の推進に繋がります。 ● 教化活動のあり方について、新教区、大所帯となり、教区が遠くなりました。いよいよ一寺院、組と密接な連携、共同教化が重要です。当組においては組間(旧組も含め)の教化活動が考えられるが、可能となる方途と道筋が必要である。 事業過多については、新教区・新組で精査されました。新教区体制下の教化に関する会議、研修会等について、人や開催日が重なり、結果、組活動への出席が困難な事態もすでに見受けられ、他その兆しがあります(今年度は特に慶讃法要期間等)。組教化に携わるものとして事情は推察しますが、教区多くの方々に参画頂く体制と、重複しないような日程調整を要望致します。具体的には、各組長が組を把握されていますので、役職や開催日は組長と相談し、教区、組が共有することを要望致します。 ● 今後の展望として、生涯お念仏の生活として「青少幼年」があり、一人の念仏者の誕生として「一寺院→組(旧組、エリア等)→教区→宗門」とこれまで取組みがありました。 このことを念頭に置いて、慶讃を機に丁寧に、一寺院一寺院の「念仏の道場」の回復、「組を基軸とした教化」に資する。 				

事業名		④ 青少幼年教化事業		実施	①・無
期 日	2022年12月26日 (月)	会 場	玄德寺		
講師・提言者	近藤章氏 (長崎組)	参加人数	合計 13名 (参加者: 名 スタッフ: 名)		
内 容	<p>(テーマ・講師・テキストなど)</p> <p>テーマ は慶讃法要と同じく「南無阿弥陀仏 人として生まれたことの意味をたずねていこう」。若い方と共に聞法し、たき火を囲んで語り合った。</p>				

今後の展望と教区への要望	コロナウイルスなどの影響で休止していた夏休みの子ども会も再開していきたい
--------------	--------------------------------------

事業名		⑤ 解放研修		実施	①・無
期 日	2023年5月29日(月)	会 場	光林寺		
講師・提言者	青木玲氏(九州大谷短大)	参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 昨年度に引き続き、「是旃陀羅」問題についての学習。『仏説観無量寿経』の視点。				
今後の展望と教区への要望					

事業名		⑥ 女性研修会		実施	①・無
期 日	① 2022年8月26日(金) ② 2022年10月17・20・25日 ③ 2022年9月5・7日	会 場	① 玄德寺 ② 江善寺・光林寺・長蓮寺 ③ 浄行寺・江善寺		
講師・提言者	① 橋彰映氏(熊本南組) ② 福寫龍徳氏(玄德寺) ③ 坂梨智海氏(浄行寺)	参加人数	① 合計 29名 ② 合計 54名 (南部) 18・(中部) 20・(北部) 16名		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ① 「帰依三宝～お内仏のある生活」 サブテーマ「人と生まれたことの意味をたずねていこう」 ② 「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」 ③ 【おつとめ特伝】おつとめの練習				
今後の展望と教区への要望	「役員をしなければならぬなら、会も脱退する」という方が多く、なかなか役員の代わりが見つからない現状。教区には、役員の負担が軽くなるように考えていただきたい。				

所 長	次 長	駐 在	扱 者

2022 年度 九州 教区 熊本西 組 教化事業報告

組の課題と展望	<p>課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/>子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/>同朋の会推進講座（推進員養成講座）</p> <p><input type="checkbox"/>組門徒会研修 <input type="checkbox"/>社会的諸問題に関する事業 <input checked="" type="checkbox"/>誕生した推進員に関する事業</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>組同朋総会 <input checked="" type="checkbox"/>女性開法会 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
	<p>具体的内容と今後の展望</p> <p>・感染症問題がひと段落し、中止及び延期となっていた事業が再開していく中で、単に事業を消化していくのではなく、ていねいに教えに立ち寄りながら取り組んでいきたい。</p>
同朋の会	<p>組内の同朋の会結成状況 寺院単位： 10 カ寺 / 組・地域単位： カ所</p> <p>組内の同朋の会以外の開法会 お講： 1 カ所 / 婦人会： カ所</p> <p>寺院の同朋の会の傾向</p> <p><input type="checkbox"/>活性化している <input type="checkbox"/>安定している <input checked="" type="checkbox"/>下降傾向にある <input type="checkbox"/>お講として定着している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/>複数の寺院による共同開催</p> <p>同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業</p> <p>・5～8年毎に行っている推進員養成講座、推進員会活動（蓮の会運営） 推進員学習会。</p>
青少年教化	<p>組の青少年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど）</p> <p>・春、夏の2回を企画している</p> <p>組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位： 1 カ寺 / 組・地域単位： カ所</p> <p>子ども会の課題と傾向</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/>スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/>行政と連携がある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>周辺に子どもがいない <input checked="" type="checkbox"/>塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/>運営のノウハウが必要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p> <p>子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業</p> <p>・組に子ども会（青少年教化を目的とした団体）を結成しており、教化事業の企画、立案、スタッフ養成等を実施している。</p>
組門徒会	<p>講師： 菊池政和 / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ 無</p> <p>使用テキスト： <input checked="" type="checkbox"/>真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/>教区テキスト <input type="checkbox"/>講師作成テキスト</p> <p>特記事項：</p>
推進講座	<p>実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています</p> <p><input type="checkbox"/>本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/>教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/>組主催 <input type="checkbox"/>寺院独自開催</p> <p><input type="checkbox"/>真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/>指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/>実施予定なし</p>
組同朋総会	<p>協議テーマ： 2022年度教化事業について / 参加人数： 28 名</p> <p>構成： <input type="checkbox"/>住職 <input type="checkbox"/>坊守 <input type="checkbox"/>寺族 <input type="checkbox"/>組門徒会員 <input type="checkbox"/>総代・責任役員 <input type="checkbox"/>推進員 <input type="checkbox"/>組の役職者</p> <p>協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針）</p> <p>・2022年度の育成員研修部門、青少年教化部門、門徒会学習部門、坊舎学習部門、推進員研修部門、組門徒の会学習部門、開放運動推進学習、の前年度教化事業報告、本年度教化事業計画を発表し合い、活動内容を根拠し本年度の事業計画を決定し、</p>

※枠内に収まらない場合は、裏面にご記入ください。

2022年度 九州教区 鹿児島組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する口に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋總會 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（)
	具体的内容と今後の展望 インターネットを利用した研修会を2023年度は実現していき、 たくさんの方々に教えを流布していきたい。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位：70カ寺 組内の同朋の会以外の聞法会 女性門徒の会：70カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input checked="" type="checkbox"/> 安定している <input type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
青少幼年教化	組の青少幼年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 鹿児島エリアの慶讃法要委員会での本山上山・月一回の子ども会
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位：30カ寺 / 組・地域単位：1カ所
	子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input checked="" type="checkbox"/> その他（放課後児童クラブに通っている）
子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 鹿児島エリア慶讃法要委員会	
組門徒会	講師：コロナ感染症対策で実施できていない。 / 組門徒会本廟奉仕： 無
	使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input checked="" type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input checked="" type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋總會	協議テーマ：鹿児島組の今後のあり方・鹿児島教務支所と鹿児島別院の関与方法について / 参加人数：45名
	構成： <input checked="" type="checkbox"/> 住職 <input checked="" type="checkbox"/> 坊守 <input checked="" type="checkbox"/> 寺族 <input checked="" type="checkbox"/> 組門徒会員 <input checked="" type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input checked="" type="checkbox"/> 推進員 <input checked="" type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針） 九州教務所の説明を受けたあと、2023年度のあり方について協議をした。 インターネット機器設備用意の必要性を話し合った。 インターネットを利用した研修会・学習会の推進を話し合った。

※枠内に収まらない場合は、裏面にご記入ください。

提出締切2023年5月15日(月)必着

2022年度九州教区 鹿児島 組教化事業報告書

組 長 (組教化委員長)

富重真直



事業名		① 組門徒会員研修		実施	無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (会員: 名/寺族: 名/スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望					
事業名		② 組同朋総会		実施	有
期 日	2023年5月24日 (水)	会 場	鹿児島別院本堂		
講師・提言者	九州教務所 大江次長・中村主計	参加人数	合計45名 門徒(男:2名・女:1名) 寺族(男:33名・女:9名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 鹿児島組のこれからについて テキストはなし。 大江次長・中村主計に次年度からの鹿児島支所・鹿児島組教化事業について説明を聞く。 これからの課題について質疑応答形式で進めていった。				
今後の展望と教区への要望	各事業・諸団体が連携をして研修会案内発送など具体的にどのようにしていくかを 教化委員会総会を開催して鋭意進めていく。				
事業名		③ 育成員研修		実施	有
期 日	2023年5月22日～23日 (月曜日・火曜日)	会 場	大谷会館研修室		
講師・提言者	延塚知道 名誉教授	参加人数	合計25名 (参加寺院25カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 教行信証をテーマに安居を開講した。				
今後の展望と教区への要望	次年度からの取り組みをどのようにしていくか。 九州教区で安居をどこで開講していくか。				

提出締切2023年5月15日(月) 必着

事業名		④ 青少幼年教化事業		実施	無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加者: 名 スタッフ: 名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望					

事業名		⑤ 解放研修		実施	有
期 日	2023年3月7日 (火)	会 場	大谷会館研修室		
講師・提言者	九州教区解放運動推進協議会・横田会長・中村部会長 他	参加人数	合計25名 (参加寺院17カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 一日目 テキスト: 真宗大谷派僧侶による差別発言事件の冊子を輪読 その後は全体会にて質疑応答・意見を交わした。 二日目 伊佐市菱刈の人権文化センターにて館長の川畑睦夫さんより講話をいただいた。				
今後の展望と教区	馬毛島基地について・是旃陀羅について				

事業名		⑥ 女性研修会		実施	有
期 日	2023年4月21日 (金)	会 場	大谷会館 大ホール		
講師・提言者	櫛 慈恩 氏 (日薩ブロック法泉寺) 中谷 潤心 氏 (大隅ブロック真宗寺) 齊藤 真人 氏 (北薩ブロック明信寺)	参加人数	合計100名 (参加寺院カ寺) 50カ寺		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 教学について学んだ。				
今後の展望と教区への要望	次年度も同じように鹿児島組の若い僧侶を講師に起用していきたい。				

所 長	次 長	駐 在	扱 者

2022年度 九州教区 宮崎 組 教化事業報告

組の課題と展望	課題となっている事業【該当する□に✓。以下同じ】 <input type="checkbox"/> 同朋の会結成・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども会結成・運営 <input type="checkbox"/> 同朋の会推進講座（推進員養成講座） <input type="checkbox"/> 組門徒会研修 <input checked="" type="checkbox"/> 社会的諸問題に関する事業 <input type="checkbox"/> 誕生した推進員に関する事業 <input type="checkbox"/> 組同朋総会 <input type="checkbox"/> 女性聞法会 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	具体的内容と今後の展望 宮崎組では、解放研修（学習会）の学びが不足している。今後は、是施陀羅問題にも取り組んでいきたい。また、鹿児島別院慶讃法要の一環として子ども会を実施しているが、宮崎組としても積極的に関わっていきたい。
同朋の会	組内の同朋の会結成状況 寺院単位：15カ寺 / 組・地域単位：0カ所
	組内の同朋の会以外の聞法会 お講：5カ所 / 婦人会：10カ所
	寺院の同朋の会の傾向 <input type="checkbox"/> 活性化している <input type="checkbox"/> 安定している <input checked="" type="checkbox"/> 下降傾向にある <input type="checkbox"/> お講として定着している <input type="checkbox"/> 養成講座により同朋の会が定着した <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催
青少年教化	同朋の会に寄与している宗派・教区・組の事業 コロナの影響により休会となった同朋の会や講が元に戻らない状況がある。 駐在教導が徳善寺（宮崎市）に来て頂き、研修会を行ったなかで2名が鹿児島別院報恩講にて帰敬式を受式された。
	組の青少幼年対象の事業（子ども会やサマーキャンプなど） 鹿児島別院子ども会
	組内寺院の子ども会結成状況 寺院単位：2カ寺 / 組・地域単位： カ所 子ども会の課題と傾向 <input type="checkbox"/> 複数の寺院による共同開催 <input type="checkbox"/> スタッフ派遣など教区の支援を受けた <input type="checkbox"/> 行政と連携がある <input type="checkbox"/> 周辺に子どもがいない <input checked="" type="checkbox"/> 塾等により呼びかけが困難 <input type="checkbox"/> 運営のノウハウが必要 <input checked="" type="checkbox"/> 講師・スタッフの養成が必要 <input type="checkbox"/> その他（ ）
組門徒会	子ども会に寄与している宗派・教区・組の事業 鹿児島別院慶讃法要 鹿児島別院子ども会
	講師：柏木 核 / 組門徒会本廟奉仕： 有 ・ 無 使用テキスト： <input type="checkbox"/> 真宗の教えと宗門の歩み <input type="checkbox"/> 教区テキスト <input type="checkbox"/> 講師作成テキスト 特記事項：テキスト使用無し 比較的新しく組門徒会に入られた方を対象に入門編として実施
推進講座	実施状況 ※「推進員養成講座」は2017年度より「同朋の会推進講座」に名称変更しています <input type="checkbox"/> 本山指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 教区指定同朋の会推進講座 <input type="checkbox"/> 組主催 <input type="checkbox"/> 寺院独自開催 <input type="checkbox"/> 真宗入門講座として実施 <input type="checkbox"/> 指定同朋の会を展開中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施予定なし
組同朋総会	協議テーマ： / 参加人数： 名
	構成： <input type="checkbox"/> 住職 <input type="checkbox"/> 坊守 <input type="checkbox"/> 寺族 <input type="checkbox"/> 組門徒会員 <input type="checkbox"/> 総代・責任役員 <input type="checkbox"/> 推進員 <input type="checkbox"/> 組の役職者 協議方法、合意された主な内容（未開催の場合は今後の方針）

2022年度九州教区 宮崎 組教化事業報告書

組長 (組教化委員長) 屋敷 和久



事業名		① 組門徒会員研修		実施	有・無
期 日	2023年5月23日 (火)	会 場	法雲寺 (都城市)		
講師・提言者	柏木 核 氏 (教梵寺住職)	参加人数	合計 31名 (会員: 19名/寺族: 8名/スタッフ: 4名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) テーマ: 真実の救い 宗祖親鸞聖人の念仏のみ教えと本願文を通して研修を行った。 研修後に茶話会を開催した。				
今後の展望と教区への要望	組内事業でも県1組で広域であり、また、コロナ禍の影響が長く続いた為、参加者数が以前と比べて減少している。 今後は、リモートを使用するなど工夫して実施していきたい。				
事業名		② 組同朋総会		実施	有・無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 門徒(男: 女:) 寺族(男: 女:) その他(男: 女:)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望					
事業名		③ 育成員研修		実施	有・無
期 日	年 月 日 ()	会 場			
講師・提言者		参加人数	合計 名 (参加寺院 カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど)				
今後の展望と教区への要望					

事業名		④ 青少年教化事業		実施	有・無
期 日	2022年10月10日 (月)	会 場	光英寺 (小林市)		
講師・提言者	西藤佳史氏 (光英寺住職)	参加人数	合計 45名 (参加者: 30名 スタッフ: 15名)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 鹿児島別院子ども会といっしょに遊ぼう! おつとめ・おはなし (紙芝居)・いも掘り・生駒高原				
今後の展望と教区への要望	鹿児島組と合同で継続事業を行う。				

事業名		⑤ 解放研修		実施	有・無
期 日	2023年4月25～26日	会 場	エアポートホテル熊本 西廣寺 (宮崎組)		
講師・提言者	大江朋子氏・徳田靖之氏	参加人数	合計 現地: 1名 リモート: 10名 (参加寺院4カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) ハンセン病問題全国交流会への参加 (現地とオンライン参加) リモート参加者は1日目のみ 現地参加は両日参加				
今後の展望と教区への要望	宮崎組では、解放研修 (学習会) の学びが不足している。今後は、是旃陀羅問題にも取り組んでいきたい。				

事業名		⑥ 女性研修会		実施	有・無
期 日	2022年10月27日 (木)	会 場	真幸寺 (えびの市)		
講師・提言者	阿野大道氏 (組長・真幸寺住職)	参加人数	合計 25名 (参加寺院 6カ寺)		
内 容	(テーマ・講師・テキストなど) 真幸寺の沿革とかくれ念仏・廃仏毀釈等について2時間ほどの研修会を行った。 参加者からは、普段宮崎では聞くことのないかくれ念仏の歴史を学べたことはとても意義深いものと感じた。				
今後の展望と教区への要望	寺院の経済状況が逼迫していくなか、それでも事業をしていきたいと願うところに対して、本研修を充てて行き、聞法の場を創造していきたい。 逆に言えば、無駄な事業はしない。				

所 長	次 長	駐 在	扱 者